

令和6年度  
事業報告書

社会福祉法人 流山市社会福祉協議会



## 令和6年度社会福祉法人流山市社会福祉協議会事業報告

第3次地域福祉活動計画並びに第2次社協発展・強化計画は5か年のうち3年が経過し、両計画に沿って各種事業を展開しました。

感染症をめぐっては、日常生活において人と人の距離やマスクなしの生活もほぼコロナ前に戻りつつある中で、インフルエンザや溶連菌感染症等が断続的に感染拡大した1年となりました。本会としては、ケアセンターを利用する高齢者等の感染リスクの低減を図るため、これまで培った経験を活かしながら、引き続きこまめな手洗いの励行や自主的な換気やマスク着用、カウンターへのアクリル板設置、自動手指消毒器や自動検温器の設置等感染防止対策を講じながらの事業・業務を実施しました。

地域福祉を推進する中核的な機能を持つ流山市社会福祉協議会（市社協）では、流山市や関係機関と連携しながら、地区社会福祉協議会の各種イベントや南部地域包括支援センターが展開する「自分の居場所づくり」等において、多くの住民の皆様の協力をいただきながら地域福祉活動を展開してきました。

コロナ特例の緊急小口資金と総合支援資金については、緊急小口資金の借受人の多くが令和6年12月に期限を迎え、期限内に償還完了した方が小口資金借受人の3割ほどとなりましたが、返済が滞る傾向にある世帯の生活状況の把握に努め、コロナ禍で減少した収入が改善せず困窮状態が続く非課税世帯や生活保護受給世帯等には償還免除の申請を支援し、非課税にはならないものの収入の水準が戻らず困窮状態に近い方には償還猶予の申請や無理のない範囲で少額に分割した償還を案内したほか、生活困窮者自立支援制度を含め他の支援制度の検討を行うなど、生活に困窮された方々を支援しました。

流山市成年後見推進センター（成年後見中核機関）では、権利擁護支援の体制整備のための、新たな協議体（会議）を企画・運営し、権利擁護支援の地域連携ネットワークの進展に努めました。このほか、行政や地域包括支援センター、障害者相談支援事業委託事業所等と連携した相談対応や成年後見制度の申立て支援に努めた一方、さらに専門職による相談会、市民を対象とした講演会や専門職を対象とした研修会、様々な要望に応じた出前講座を開催し、成年後見制度の普及啓発に努めました。

日常生活自立支援事業では、成年後見推進センターと協働し、幅広い広報活動を展開したことで、前年度に比べ、相談件数や利用者数が増加しました。また、利用者の支援を担当する生活支援員について昨年度に引き続き広報ながれやま等で公募するとともに、生活支援員候補者説明会を行うなど、支援体制の強化を図りました。

流山市では昨年度から社会福祉法に基づく生きづらさ包括支援事業（重層的支援体制整備事業）をスタートし、これに伴い市社協では同事業について、継続的支援事業及び参加支援事業を受託し、令和6年10月から業務を開始し、これら事業の効果的な展開により地域福祉の一層の推進が測られるよう積極的に取り組んでまいりました。

学童クラブでは、増え続ける利用者に対しても適切な支援を行えるよう、職員の確保や資質向上のための研修会等に積極的に参加し、また、南流山第二小学童クラブとの協働による交流会や保護者懇談会等の開催によりサービスの充実を図り、子どもたちや保護者が安心して学童クラブを利用いただけるよう指定管理者として健全な運営に努めました。

災害時への備えでは、まず、令和6年能登半島地震への対応では、中央共同募金会と連携し災害義援金の呼びかけを行ったほか、千葉県社協を通じ市社協職員1名を現地に派遣し、被災地の社協と協働し復旧活動を行いました。そのほか、災害ボランティア入門講座や災害ボランティアコーディネーター養成講座等を開催し、災害時の支援ボランティアの養成に努めました。

また、地域包括支援センターや自治会の要請により、避難所運営ゲーム（HUG）の講師派遣や災害ボランティアセンターの設置・運営訓練、職員研修などを通じ、防災・減災意識の向上とスキルアップを図りました。

在宅（介護）サービス部門においては、従来に引き続き感染リスクを背負いながら社会生活を維持するため欠かすことができない「福祉の仕事」を、“エッセンシャルワーカー”として利用者や家族の支援に努めました。

高齢者デイサービスセンターでは、利用者の社会的自立を支援する評価指標（SIOS）を運用し、利用者の状態に応じたケアサービスの充実に努めました。

# 1 社会福祉事業

## (1) 法人運営

### ① 組織の運営

新型コロナウイルス感染症等の拡大防止のため、昨年に引き続き窓口カウンターへのアクリル板の設置や1階ケアセンター入口に自動検温器、3階エレベーターの前に自動検温器・自動手指消毒器を設置するなど蔓延防止策を徹底し運営を行った。

### ○ 理事会

| 期日         | 主な内容                                                                    |
|------------|-------------------------------------------------------------------------|
| 令和6年 5月23日 | ＜令和6年第2回＞<br>令和5年度事業報告並びに決算の承認、諸規程の一部改正、理事候補者の推薦 他                      |
| 6月 7日      | ＜令和6年第3回＞<br>理事長（会長）の選任、副会長の選任                                          |
| 7月29日      | ＜令和6年第4回＞<br>定款の一部変更、諸規程の一部改正、令和6年度補正予算 他                               |
| 12月14日     | ＜令和6年第5回＞<br>評議員候補者の推薦、令和6年度補正予算、諸規程の一部改正 他                             |
| 令和7年 3月17日 | ＜令和6年第1回＞<br>令和6年度補正予算及び令和7年度事業計画並びに予算、定款の一部変更、諸規程の一部改正、流山こまぎ園の現地査察報告 他 |

### ○ 評議員会

| 期日         | 主な内容                                                        |
|------------|-------------------------------------------------------------|
| 令和6年 6月 7日 | ＜令和6年第2回＞<br>令和5年度事業報告及び決算の承認、理事の選任                         |
| 8月 8日      | ＜令和6年第3回＞<br>定款の一部変更、令和6年度補正予算                              |
| 12月23日     | ＜令和6年第4回＞<br>令和6年度補正予算                                      |
| 令和7年 3月24日 | ＜令和7年第1回＞<br>令和6年度補正予算、令和7年度事業計画並びに予算、定款の一部変更、流山こまぎ園の現地査察報告 |

## ○委員会等

|               |                                           |
|---------------|-------------------------------------------|
| ①児童対策委員会      | 令和6年10月15日<br>(地域ぐるみ福祉のまちづくり推進標語・ポスターの審査) |
| ②障害者対策委員会     | 令和7年2月25日<br>(流山こまぎ園の現地査察)                |
| ③歳末たすけあい配分委員会 | 令和6年11月28日                                |
| ④心配ごと相談所運営会議  | 令和6年5月24日、7月26日、10月25日<br>令和7年2月21日       |
| ⑤広報委員会        | 令和6年5月31日、8月30日、12月20日、<br>令和7年3月10日      |

## ○監査

| 期 日        | 主な内容      |
|------------|-----------|
| 令和6年 5月16日 | 令和5年度監査   |
| 10月30日     | 令和6年度中間監査 |

## ②組織体制基盤の強化

### ○研修

住民のニーズに的確に応え、優れた福祉サービスを提供していくために、職員一人ひとりが役割に応じた能力を備えられるようにするとともに、社会福祉協議会のより一層の組織力の強化を図ることを目的に実施している。

令和6年度も、活気ある職場作りやセルフケア等メンタルヘルス対策の重要性を再確認する機会について産業医の講習を受け、職員各々が健康管理をできるよう知識を深めた。

| 期 日        | 主な内容                                                                                |
|------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 令和7年 3月27日 | 健康管理講習会<br>「職場でのストレスケアについて」<br>【講師】産業医（石渡クリニック院長）石渡 隆 氏<br>※希望者にはZOOMによるオンライン参加とした。 |

## ③会員募集

社協会費は、さまざまな福祉関係団体への助成、福祉教育やボランティア活動の推進、地区社会福祉協議会、高齢者の福祉対策費等に充てられ、「誰もが自分らしく安心して暮らせるまちづくり」を目指した本会の事業を進める上での大切な財源となっている。

また、社協会員になることによって、一人ひとりが「地域福祉」を自

らの活動として受け止め、地域福祉活動に間接的に参加していただくという意味合いも持っている。

社協会費について、普通会员は全世帯の皆様にお願ひし、本会が行う社会福祉事業推進活動にご理解ご賛同いただける個人や法人の皆様には、賛助会員、法人会員としてご協力をお願いした。

#### ④〇A化の推進

第2次流山市社会福祉協議会発展強化計画に沿ひ、勤務状況の把握や給与ソフトへの連携など、労務管理のさらなる効率化を踏まえ、勤怠管理システムを活用することにより、労働時間の可視化や業務効率化によるコスト削減に努めた。

## (2)広報啓発

### ①広報紙「ながれやま福祉だより」の発行

年4回（6・9・1・3月）

（新聞折り込みによる全世帯配布。また、市内スーパー等店舗に広報ラックを設置し、新たな読者層の獲得を試みた。）

### ②ホームページの運営

### ③パンフレットの発行

（世帯回覧のほか、公共施設の窓口等で配布。）

### ④SNSによる情報発信（X（旧ツイッター）及びフェイスブック）

## (3)福祉活動

### 〇福祉団体の支援及び連携、協働

地域福祉の充実と向上を図ることを目的とした福祉関係団体（柏地区保護司会流山支部、東葛飾地区更生保護女性会、流山市原爆被爆者の会、流山市身体障害者福祉会、流山市視覚障害者協会、精神障害者家族会よつば会）等の活動に対し、その運営及び事業活動への助成を行うことにより、地域福祉の推進を図った。

流山市民生委員児童委員協議会や流山市老人クラブ連合会、流山市シルバーサービス事業者連絡会の事務局として、各種事業の企画・運営や関係機関との連絡調整等に努めた。

## (4)地域福祉推進

### ①地域との連携

多くの小中学生からの応募をいただき、優秀作品のポスターを市内に掲示して「福祉のまちづくり」のPRを行った。

|          |                                  |        |
|----------|----------------------------------|--------|
| 応募数：＜標語＞ | 小学生41点                           | 中学生22点 |
| ＜ポスター＞   | 小学生21点                           | 中学生13点 |
| 参加校：     | 小学校17校、中学校8校                     |        |
| 審査：      | 児童対策委員会 令和6年10月15日（火） 10時～11時30分 |        |
| 於：       | ケアセンター第1・2研修室                    |        |

市内17の地区社会福祉協議会においては、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の5類への移行を受け、インフルエンザ等の流行期には、予定していた一部の事業の延期・中止の措置を行ったものの、敬老事業対象の高齢者等に訪問による記念品・お祝い品などのお届けを行うなどの集合しない事業への転換や、感染対策を施しながら集合による事業（敬老のつどい、ふれあいコンサート、みんなの食堂など）も各地区で再開され、各地区社協の創意工夫による世代を超えた「地域のつながり」の維持に努めた。

また、4月には地区社会福祉協議会の代表者会議を4年ぶりに開催、令和5年度の地区社会福祉協議会の活動を振り返り、各地区の「イチオシ事業」についてグループディスカッションを行った。

| 期 日       | 主な内容                                                                                                         |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 令和6年4月30日 | 令和6年度第1回地区社会福祉協議会代表者会議<br>会議事項<br>（1）令和5年度の地区社会福祉協議会事業に関する情報交換（グループディスカッション）<br>（2）令和6年度地区社会福祉協議会の補助金申請等について |

## ②寄付物品の受入・払出（フードバンク含む）

住民の皆様から善意で提供のあった物品の受け入れ及び払い出しを行った。特に食料品（お米・レトルト食品・缶詰類など）や日用品については、一時的に生活に困窮している方に対して支援を行うほか、流山子ども食堂ネットワークやとうかつ草の根フードバンクと連携しての支援に取り組んだ。

また、「フードバンクちば」との連携協定に基づき「フードバンクちば」が定期的実施するフードドライブ（食料品の受入事業）の受け入れ窓口として期間内に住民の皆様から提供のあった食料品を市内の一時的な生活困窮者のために役立てた。

### ○善意の受入・払出実績

| 品名   | 受入件数 | 払出件数 |
|------|------|------|
| 食料品  | 48件  | 170件 |
| 日用品  | 16件  | 4件   |
| 介護用品 | 16件  | 16件  |
| その他  | 1件   | 0件   |
| 合計   | 81件  | 190件 |

### ○フードドライブ実績

| 回数   | 期間                | 受入件数 |
|------|-------------------|------|
| 第36回 | 令和6年 5月20日～ 6月28日 | 3件   |
| 第37回 | 令和6年 9月17日～10月31日 | 9件   |
| 第38回 | 令和7年 1月20日～ 2月28日 | 4件   |

## ③子ども食堂への支援

流山市内23か所の子ども食堂に対し、流山子ども食堂ネットワークを通じ、食料品の支援や民間助成制度の活用に対する情報提供、申請の支援を積極的に行った。加えて、住民の皆様からお寄せいただいた寄付金や歳末たすけあい募金を原資に助成を行った。

## ④子育てサロンの開催

生涯学習センター・民生委員児童委員協議会・社会福祉協議会の三者共催で運営委員会を設置し、乳幼児をもつ親子に交流を深めていただく

とともに、日々の子育ての中で抱く様々な悩みや不安の解消を図ることを目的として、子育て世代の皆様からのニーズに応え、生涯学習センターを会場に子育てサロン「サンサン」を隔月開催した。

| 期日         | 内容                      | 参加者数   |
|------------|-------------------------|--------|
| 令和6年 5月22日 | 手遊び、大型絵本、体操、ふれあい遊び 他    | 13組28人 |
| 7月24日      | 歯科衛生士・栄養士による講話 他        | 12組26人 |
| 9月25日      | ハロウィン製作、手遊び、絵本、ふれあい遊び 他 | 5組10人  |
| 11月27日     | クリスマス製作、手遊び、ふれあい遊び 他    | 9組18人  |
| 令和7年 1月22日 | 節分製作、手遊び、ふれあい遊び、ボール遊び 他 | 4組 8人  |
| 3月26日      | お花見製作、軍手シアター、ふれあい遊び 他   | 11組24人 |

※運営委員会の開催

令和6年 5月15日、7月17日、9月18日、11月20日、

令和7年 1月15日、3月19日

## ⑤福祉教育活動の支援

前述の「地域ぐるみ福祉のまちづくり推進標語・ポスターコンクール」のほか、千葉県（教育委員会）・千葉県社協が推進する「福祉教育推進パッケージ指定」事業において、令和5～8年度の3年間、流山市八木北地区社会福祉協議会が指定を受け、3校と1地区社協を一つの「地域」として、福祉教育推進を図ることとなった。令和6年度は指定2年目として、各校・地区社協との本事業の推進のため「八木北地区福祉教育推進連絡会議」を年5回開催し、「誰もが幸せに暮らせ地域づくり」をスローガンに協議を重ねた。各校の福祉教育や地区社協の取り組みと、協働事業についての計画を継続したところ、実現した取り組みと実現が困難であった取り組みなどを精査し、最終年度のまとめにつなげることにした。

### ○八木北地区福祉教育推進連絡会議

| 期日         | 内容                                                   | 会場     |
|------------|------------------------------------------------------|--------|
| 令和6年 5月13日 | ・各校・地区社協の福祉教育関係事業の進捗状況について<br>・各校・地区社協の相互連携事業について    | 常盤松中学校 |
| 7月10日      | ・各校・地区社協の福祉教育関係事業の進捗状況について<br>・各校・地区社協協働事業についての打ち合わせ | 八木北小学校 |

|            |                                                                                                                        |        |
|------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 9月13日      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各校・地区社協の福祉教育関係事業の進捗状況について</li> <li>・各校・地区社協協働事業についての打ち合わせ</li> </ul>           | 流山高等学校 |
| 11月20日     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各校・地区社協の福祉教育関係事業の進捗状況について</li> <li>・各校・地区社協協働事業（仮）寄せ植え体験会についての打ち合わせ</li> </ul> | 八木北小学校 |
| 令和7年 2月17日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各校・地区社協の福祉教育関係事業の進捗状況について</li> <li>・各校・地区社協協働事業（仮）寄せ植え体験会についての打ち合わせ</li> </ul> | 八木北小学校 |

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、主な活動は実施に至らなかったが、民生委員児童委員協議会が市内の小中学校の協力を得て実施した児童虐待防止のための標語「家族の絆」について、11月の児童虐待防止推進月間に合わせて作製したポスターを流鉄流山線の車内掲示にあたり協力したほか、市内の小中学校で実施している総合学習で使用する車椅子や高齢者疑似体験セット、アイマスク・白杖などを貸し出した。

## (5) ボランティアセンター

### ① 災害時の対応

災害ボランティア養成講座や各種団体等の研修会、防災講演会などを通じ、災害ボランティアセンターの運営支援者の養成・災害ボランティアセンターの紹介を行い、災害時の連携・協力体制の強化を図った。

また、大規模災害における災害ボランティアセンターの立ち上げに備え、運営訓練を実施し、職員の防災意識の向上を図った。

#### ○ 訓練

| 期 日       | 場 所               | 内 容              | 参加者数 |
|-----------|-------------------|------------------|------|
| 令和6年7月 7日 | ケアセンター<br>駐車場・研修室 | 災害ボランティアセンター運営訓練 | 78人  |

#### ○ 研修会への講師派遣

| 期 日       | 場 所                  | 内 容                                                                                                                                  | 参加者数 |
|-----------|----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| 令和6年6月25日 | 森の図書館<br>視聴覚室        | 流山市北部地域包括支援センター・<br>流山市北部西地域包括支援センター<br>合同開催<br>第2回北部西地域ケアマネ交流会<br>「避難所運営ゲームを体験してみよう（HUG訓練）」<br>【講師】<br>流山市ボランティアセンター<br>NPO防災対策サポート | 46人  |
| 令和7年2月 8日 | 江戸川台東<br>自治会館<br>ホール | 江戸川台東自治会防災部主催<br>「2025年冬季防災訓練」<br>・三角巾を使った止血法等<br>【講師】 ガールスカウト第31団<br>・避難所運営ゲームHUG<br>【講師】 流山市ボランティアセンター                             | 32名  |
| 令和7年3月27日 | 十太夫福祉会館<br>舞台付集会室    | 小山地区社会福祉協議会<br>役員研修会<br>「令和6年能登半島地震<br>被災地支援の経験から」<br>～石川県内灘町災害ボラン<br>ティアセンターについて～<br>【講師】<br>流山市ボランティアセンター                          | 14人  |

○災害ボランティア養成講座の開催

| 講座名等                         | 期日             | 内容                                                                                                                | 参加者数 |
|------------------------------|----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| 災害ボランティア<br>入門講座             | 令和6年<br>11月2日  | <p>&lt;説明&gt;<br/>「災害ボランティア活動と災害ボランティアセンターについて」<br/>「令和6年能登半島地震被災地の状況について」<br/>【講師】流山市ボランティアセンター</p>              | 13人  |
|                              |                | <p>&lt;DVD視聴&gt;<br/>「豪雨災害の被災地支援～災害ボランティアセンターとボランティア活動について～」</p>                                                  |      |
| 災害ボランティア<br>コーディネーター<br>養成講座 | 令和6年<br>11月16日 | <p>&lt;講義Ⅰ&gt;<br/>「災害ボランティアセンターのしくみとコーディネーターの役割について」<br/>【講師】公益社団法人<br/>SL災害ボランティアネットワーク<br/>常務理事 天寺 純香 氏</p>    | 18人  |
|                              |                | <p>&lt;説明&gt;<br/>「能登半島地震被災地運営支援の経験から～内灘町災害ボランティアセンターについて～」<br/>【講師】流山市ボランティアセンター</p>                             |      |
|                              |                | <p>&lt;講義Ⅱ&gt;<br/>「災害ボランティアセンターの各班の流れ～ニーズ受付からマッチングまで～」<br/>【講師】公益社団法人<br/>SL災害ボランティア ネットワーク<br/>常務理事 天寺 純香 氏</p> |      |
|                              |                | <p>&lt;実技演習&gt;<br/>「災害ボランティアセンター各班のながれ～ボランティア・スタッフの実演」<br/>【講師】公益社団法人<br/>SL災害ボランティア ネットワーク<br/>常務理事 天寺 純香 氏</p> |      |

○共催事業

防災講演会 令和7年1月28日 流山市文化会館

災害ボランティアセンターの役割や共同募金における被災地支援の取り組み、避難所運営ゲーム等の展示、防災関連資料の配布、赤い羽根共同募金の募金箱を設置した。

## ②ボランティアの活動支援

各種ボランティアの講座・体験会の開催や市民への情報提供及び要請に伴うボランティア活動の調整や機材の貸し出し等を行い、ボランティアの育成と活動支援に努めるとともに、ボランティア・グループ、関係機関・団体との連絡調整を密にし、ボランティア活動の普及と推進に努めた。

### ア ボランティア講座等の開催

| 講座名等          | 期日            | 内容                                                                                                              | 参加者数 |
|---------------|---------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| ボランティア<br>カフェ | 令和7年<br>2月22日 | 「ボランティアカフェ<br>～地域で活動している方々と交流しませんか～」<br>説明：流山市ボランティアセンター<br>① 地域で活動している団体の活動紹介<br>協力：流山ギタークラブ・おはなしくれよん<br>② 交流会 | 11名  |

### イ 登録ボランティアの活動状況

年間総活動人数（延べ） 21,029人

ボランティアセンターの要請に基づく活動人数 1,857人

※施設ボランティア含む。

| 区分   |      | 高齢者    | 身体<br>障害者 | 知的・<br>精神障害者 | 児童  | その他  | 合計     |
|------|------|--------|-----------|--------------|-----|------|--------|
| 個人   | 延べ人数 | 306人   | 203人      | 231人         | 53人 | 217人 | 1,010人 |
| グループ | 回数   | 147回   | 3回        | 2回           | 7回  | 10回  | 169回   |
|      | 延べ人数 | 750人   | 16人       | 5人           | 20人 | 56人  | 847人   |
| 合計   |      | 1,056人 | 219人      | 236人         | 73人 | 273人 | 1,857人 |

### ○登録ボランティア人数

個人 103人

グループ加入者数 971人（53グループ）

計 1,074人

### ウ 収集ボランティア活動

（使用済み切手等整理：毎週水曜日、その他登録ボランティア・グループによる協力）

使用済み切手 122,806枚

ベルマーク 30,407枚

### ③関係団体との連携・協力

|                                                                                                                                      |                                                     |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|
| 流山市地域自立支援協議会 地域生活支援部会<br>・地域包括ケアシステムについて<br>・防災について<br>・子どものメンタルヘルスについて 他                                                            | 令和6年 5月21日、7月23日<br>9月17日、12月3日<br>令和7年 1月21日、3月11日 |
| 流山市地域自立支援協議会 地域生活支援部会<br>流山市精神障害にも対応した<br>地域包括ケアシステム推進会議啓発講演会<br>～アナタの心をふわっと緩めてゆるっと整える<br>パパとママの、じいじとばあばと、周りの皆の～<br>「ココロ整う ゆる ふわ 講座」 | 令和7年 1月11日<br>南流山センター                               |
| 流山市地域自立支援協議会 全体会                                                                                                                     | 令和7年 3月17日                                          |

### ④機材等の貸出状況

| 機材名                     | 貸出回数 |
|-------------------------|------|
| ワイヤレスマイクセット（ハンド・ピン）・ライト | 143回 |
| 高齢者疑似体験セット              | 7回   |
| プロジェクター                 | 41回  |
| 避難所運営ゲーム（HUG）           | 2回   |
| かき氷機                    | 2回   |
| アイマスク・点字器・白杖            | 11回  |
| 印刷機                     | 37回  |
| 点字プリンター                 | 29回  |
| 録音室                     | 154回 |
| 合 計                     | 426回 |

### ⑤介護支援サポーター事業の推進

流山市より介護支援サポーター事業を受託し、高齢者の社会参加活動を通じた介護予防と地域貢献を推進するため、介護支援サポーター養成講座、フォローアップ講座、広報紙の発行等を行い、サポーター活動の普及と推進に努めた。

## ア 介護支援サポーター養成講座

| 回数  | 期日            | 場所             | 内容                                                                                        | 参加者数 |
|-----|---------------|----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| 1   | 令和6年<br>5月24日 | 南流山センター        | ＜説明＞<br>「介護支援サポーター事業について」<br>・制度概要、講座～登録～活動までの流れ                                          | 12人  |
| 2   | 6月14日         | 森の倶楽部          | ＜講義・実習＞<br>「介護支援サポーター活動での心がけ」<br>・サポーター活動の心構え<br>・利用者との接し方～コミュニケーション・<br>傾聴について～車いす試乗・体験～ | 17人  |
| 3   | 7月12日         | 初石公民館          | 【講師】<br>・江戸川学園おおたかの森専門学校                                                                  | 13人  |
| 4   | 10月11日        | おおたかの森<br>センター | ＜講義＞<br>「活動先となる介護保険施設の紹介」                                                                 | 9人   |
| 5   | 12月6日         | 中央公民館          | ＜講義＞<br>「要介護認定者の心と体を理解する」                                                                 | 5人   |
| 6   | 令和7年<br>1月24日 | 東部公民館          | 【講師】<br>・看護師                                                                              | 9人   |
| 合 計 |               |                |                                                                                           | 65人  |

新型コロナウイルス感染症が収束に至っていないことから、マスクの着用や手指消毒を心がけるなど衛生面に配慮しながら講座の実施に努めた。

## イ 令和6年度介護支援サポーターフォローアップ講座

### A 色鉛筆絵手紙・ゼンタングル体験会

受入施設の利用者と職員の方へ、サポーターが作成した絵手紙とゼンタングルに応援メッセージを添えてお届けした。

また、夏休み期間中、ボランティアに関心のある小学生等も体験会に参加し、世代間交流を図った。

| 回数 | 開催日        | 場所      | 参加者数 |
|----|------------|---------|------|
| 1  | 令和6年 8月22日 | 南流山センター | 9人   |
| 2  | 8月23日      | 中央公民館   | 20人  |
| 合計 |            |         | 29人  |

※受入機関34ヶ所へ送付

- B 音楽レクリエーションをテーマに、音楽と脳の関わりや高齢者への話し方、身体機能低下を予防するための健康行動等を学び、サポーターのフォローアップに努めた。

| 回数 | 開催日        | 場所     | 参加者数 |
|----|------------|--------|------|
| 1  | 令和6年10月24日 | ケアセンター | 31人  |
| 2  | 11月22日     |        | 23人  |
| 合計 |            |        | 54人  |

- C 人生100年時代を健康に生きる

シニアが社会貢献活動を通じて、健康でより豊かに生きるためのヒントを学び、地域の助け合いの増進とサポーターのフォローアップに努めた。

| 回数 | 開催日        | 場所    | 参加者数 |
|----|------------|-------|------|
| 1  | 令和7年 1月15日 | 中央公民館 | 18人  |

- D 介護支援サポーター受入担当者研修及びサポーターとの交流会

受入施設のサポーター担当者に介護支援サポーター受入機関マニュアルを活用し、サポーター受入後の事務処理や環境整備を促すとともにサポーターとの意見・情報交換等を交え、施設の受入担当者とサポーターのフォローアップに努めた。

| 回数 | 開催日        | 場所     | 参加者数                        |
|----|------------|--------|-----------------------------|
| 1  | 令和7年 1月22日 | ケアセンター | 受入施設担当者 9人<br>介護支援サポーター 10人 |
| 合計 |            |        | 19人                         |

- E 認知症ケアと生活支援技術を学ぶ

認知症への正しい理解と介護を必要とする方への生活支援技術（移動、食事介助、排泄、衣類着脱等）と理論を学びサポーターのフォローアップに努めた。

| 回数 | 開催日       | 場所         | 参加者数 |
|----|-----------|------------|------|
| 1  | 令和7年 2月6日 | おおたかの森センター | 19人  |

- F こころとからだのしくみや日常生活に必要な呼吸や栄養補給のための医療的ケアと介護におけるコミュニケーションの基本を学び、サポーターのフォローアップに努めた。

| 回数 | 開催日        | 場所     | 参加者数 |
|----|------------|--------|------|
| 1  | 令和7年 2月17日 | ケアセンター | 20人  |

#### G メッセージカードの送付

| 内 容                                                                         | 参加者数 |
|-----------------------------------------------------------------------------|------|
| サポーターが、自宅で施設利用者や職員に向けた絵手紙やメッセージカードを作成し、ボランティアセンターで取りまとめのうえ、受入機関(57ヵ所)へ送付した。 | 81人  |

#### ウ 介護支援サポーター活動状況

|        |        |
|--------|--------|
| 受入施設数  | 79施設   |
| 登 録 者  | 689人   |
| 活動者数   | 1,094人 |
| 延べ参加者数 | 4,032人 |

令和7年3月31日現在 受入再開施設 54施設

## (6)相談事業

### ①心配ごと相談所の開設

ケアセンターにおいて、心配ごと相談所を毎週水曜日（午後1時から3時30分まで）に開設し、市民の心配ごと・悩みごとの相談に民生委員・児童委員（18人）が2人体制で応じ、その解消に努めた。

#### ○利用状況

|      |     |
|------|-----|
| 開設日数 | 50日 |
| 相談件数 | 43件 |

#### ○相談内容内訳

| 相談内容  | 件数 | 相談内容      | 件数 |
|-------|----|-----------|----|
| 生計    | 6件 | 財産        | 3件 |
| 年金    | 0件 | 事故        | 0件 |
| 職業・生業 | 0件 | 児童福祉・母子保健 | 0件 |
| 住宅    | 0件 | 教育・青少年    | 0件 |

|          |     |           |     |
|----------|-----|-----------|-----|
| 家族       | 10件 | 障害者福祉     | 0件  |
| 結婚       | 0件  | 母子福祉・父子福祉 | 0件  |
| 離婚       | 0件  | 高齢者福祉     | 0件  |
| 健康・保健・衛生 | 3件  | 苦情        | 2件  |
| 医療       | 0件  | その他       | 22件 |
| 人権・法律    | 0件  | 合計        | 46件 |

## ○運営委員会等の開催状況

| 期日            | 内容                                                                             | 場所     | 参加者数 |
|---------------|--------------------------------------------------------------------------------|--------|------|
| 令和6年<br>5月24日 | 第1回心配ごと相談所運営委員会<br>・令和5年度心配ごと相談所事業報告<br>・令和6年度心配ごと相談所事業計画<br>・事例研究             | ケアセンター | 15人  |
| 7月26日         | 心配ごと相談所研修会<br>演題：「障害の理解と相談対応について～メンタル的な落ち込みのある方への相談対応～」<br>・令和6年度心配ごと相談所下半期担当表 |        | 14人  |
| 10月25日        | 第2回心配ごと相談所運営委員会<br>・令和6年度心配ごと相談所上半期相談実績<br>・事例研究                               |        | 14人  |
| 令和7年<br>2月21日 | 第3回心配ごと相談所運営委員会<br>・令和7年度心配ごと相談所事業計画（案）<br>・令和7年度心配ごと相談所（4月～11月）担当表            |        | 18人  |

## ②成年後見相談所の開設

成年後見に関する相談所を開設し、高齢や障害などによって判断能力に不安がある方を法律的に支援する制度についての疑問や利用法等の相談に応じ、問題解決に努めた。

また、成年後見制度利用促進事業（19頁～）との連携により1年を通じて相談所を開設することができ、利用者の利便性の向上を図った。

| 回数 | 期日         | 場所     | 相談者数        |
|----|------------|--------|-------------|
| 1  | 令和6年 5月20日 | ケアセンター | 2人          |
| 2  | 7月11日      |        | 0人（当日キャンセル） |
| 3  | 9月27日      |        | 3人          |
| 4  | 11月19日     |        | 3人          |

|   |            |    |
|---|------------|----|
| 5 | 令和7年 1月10日 | 3人 |
| 6 | 3月13日      | 3人 |

市民後見人に加え、第3回、第6回については、司法書士と社会福祉士のペアによる専門相談を実施し、成年後見制度をはじめとした一般的な終活に関する相談だけでなく、法律や福祉の専門的領域の具体的な相談ニーズに応えていくことに努めた。

## (7)成年後見制度利用促進事業

令和3年度より流山市から成年後見制度利用促進に係る地域連携ネットワーク中核機関業務を「流山市成年後見推進センター(中核機関)」として受託し、認知症や知的障害、精神障害等により財産の管理や日常生活に支障のある方を社会や地域で支えるための権利擁護支援につなげるため、成年後見制度利用促進に係る各種事業を展開した。

### ① ネットワークの構築・運用

地域や福祉、行政等に司法を加えた成年後見地域連携ネットワークを構築し、権利擁護支援の体制整備を行う目的で「成年後見地域連携ネットワーク会議」「ながれやま権利サポート会議」「成年後見相談窓口連携会議」の3つの協議体を運営した。また、日常的に権利擁護支援の関係機関と連携を図り、様々な会議や説明会、研修会等に参加した。

#### ア 成年後見地域連携ネットワーク会議

設置要綱に基づき、定例会を2回、臨時会を1回開催した。

流山市における権利擁護支援の現状や課題について情報交換し、体制整備のための協議がなされた。議事内容は流山市成年後見制度利用促進基本計画と連動している。令和6年度は、流山市における受任者調整を含む事前関与スキームや、市民後見人の養成・育成を議題とした。

| 回数 | 期 日           | 内 容                                                                                  | 場 所        | 参加者数 |
|----|---------------|--------------------------------------------------------------------------------------|------------|------|
| 1  | 令和6年<br>7月16日 | 第1回定例会<br>流山市における受任者調整機能について                                                         | ケア<br>センター | 25人  |
| 2  | 11月18日        | 臨時会（書面開催）<br>受任者調整を含む専門職の事前関与スキームについて                                                | 書面開催       | 9人   |
| 3  | 12月24日        | 第2回定例会<br>受任者調整を含む専門職の事前関与スキームについて<br>後見業務の担い手（市民後見人）の養成・育成について<br>成年後見推進センターの実績について | ケア<br>センター | 27人  |

#### イ ながれやま権利サポート会議

設置要綱に基づき4回開催した。個別の支援困難ケースについて、専門的な知見と法的根拠を基に、多角的な視点で支援方針やチーム支援の在り方等が協議された。

| 回数 | 期日         | 検討ケース | 場所     | 参加者数 | 傍聴者数 |
|----|------------|-------|--------|------|------|
| 1  | 令和6年 6月10日 | 2     | ケアセンター | 13人  | 15人  |
| 2  | 8月21日      | 2     |        | 16人  | 14人  |
| 3  | 10月29日     | 2     |        | 14人  | 10人  |
| 4  | 令和7年 1月20日 | 2     |        | 13人  | 11人  |

#### ウ 成年後見相談窓口連携会議

2回開催した。権利擁護支援の相談窓口となる事業所を対象とし、成年後見地域連携ネットワーク会議の「事前会議」と、権利擁護支援の「勉強会」という2つの機能を有し、各事業所が有益な情報を交換し共有することで、相談支援機能の向上を図った。

| 回数 | 期日            | 内容                                             | 場 所    | 参加者数 |
|----|---------------|------------------------------------------------|--------|------|
| 1  | 令和6年<br>7月 2日 | 第1回ネットワーク会議議題について<br>勉強会テーマ「成年後見制度における受任者調整機能」 | ケアセンター | 10人  |
| 2  | 12月11日        | 第2回ネットワーク会議議題について<br>勉強会テーマ「法テラスの民事法律扶助」       |        | 28人  |

## エ 個別ケース会議

13回開催した。主に成年後見制度の利用を想定した複合的な問題に対し、関係者が情報を共有し支援方針や役割を検討した。

| 回数 | 期日         | 場所            | 参加者数 |
|----|------------|---------------|------|
| 1  | 令和6年 4月 1日 | ブルーミングケア流山市野谷 | 7人   |
| 2  | 5月14日      | ケアセンター        | 7人   |
| 3  | 5月22日      | ケアセンター        | 8人   |
| 4  | 6月13日      | フォセット流山初石     | 5人   |
| 5  | 6月24日      | ひだクリニック       | 7人   |
| 6  | 7月 1日      | ケアセンター        | 6人   |
| 7  | 8月 2日      | ケアセンター        | 6人   |
| 8  | 9月 5日      | ケアセンター        | 7人   |
| 9  | 9月24日      | ケアセンター        | 6人   |
| 10 | 12月16日     | ケアセンター        | 6人   |
| 11 | 12月17日     | 本人の所在地        | 10人  |
| 12 | 令和7年 1月 9日 | ケアセンター        | 4人   |
| 13 | 3月 7日      | 東葛病院          | 5人   |

## オ 流山市高齢者虐待防止ネットワーク

流山市高齢者虐待防止ネットワークの委員として、合同会（1回）と担当者会（2回）に参加した。

## カ 流山市高齢者虐待対応進行管理等検討会

流山市健康福祉部高齢者支援課と流山市地域包括支援センターが行う当検討会に4回参加した。高齢者虐待ケースについて、成年後見制度活用の観点から意見を述べ、地域包括支援センターと協働すべきケースの把握に努めた。

## キ 流山市地域自立支援協議会権利擁護部会

権利擁護部会部会員として、6回行われた定例会議と、令和6年10月3日に開催された権利擁護部会主催の「障害者虐待・差別防止研修」に参加した。また、1回行われた「障害者虐待防止センターの在り方に係るワーキングチーム会議」に障害者支援課の依頼を受けて参加した。

## ク 流山市民生委員児童委員協議会との連携

4月と8月の理事会と、5月の各地区定例会にて、成年後見制度と成

年後見推進センターの説明、連携強化の働きかけとイベントの周知。新任職員の紹介を行った。

#### ケ 権利擁護支援の相談窓口との連携

年度開始時、各地区の一次相談窓口となる高齢者支援の地域包括支援センター（５ヵ所）、障害者支援の相談支援事業委託事業所（３ヵ所）各所を訪問し、新任職員の顔合わせも兼ねて、出前講座等今後の協働事業について打合せを行った。

北部地域包括支援センター主催の「北部地域連絡会」に５回、南部地域包括支援センター主催の「コミュニティケア会議」に１回参加した。いずれも関係機関との地域課題等の情報共有、事例検討などにより連携を深めるための地域ケア会議として実施されている。

令和６年６月２６日に西深井地域生活支援センターすみれにて行われた「流山市相談支援事業所連絡会」に参加し、障害者相談支援事業を担う事業所との連携強化に努めた。

#### コ 認定ＮＰＯ法人東葛市民後見人の会との連携

令和７年２月１０日に開催された東葛市民後見人の会会員を対象とした「流山市成年後見制度利用促進基本計画説明会」にて、計画との関連性を踏まえつつ、成年後見中核機関についての説明を行った。参加者は１７名。

#### サ 日常生活自立支援事業との連携

令和７年３月１９日に開催された、令和６年度流山市社会福祉協議会日常生活自立支援事業関係機関連絡会議に参加し、関係者と意見交換を行った。

### ②相談支援業務

成年後見制度等の権利擁護支援についての相談窓口として、電話・来所・訪問、その他メールやＦＡＸを活用した相談対応を行った。

各地域の一次相談窓口となる高齢者支援の地域包括支援センターや、障害者支援の相談支援事業委託事業所、その他関係機関と連携し、二次相談窓口としての役割を意識して相談対応にあたった。

○年間相談実件数                      １８３件

○相談形態別延べ件数

| 電話   | 来所  | 訪問  | その他<br>(メール・ＦＡＸ等) | 合計   |
|------|-----|-----|-------------------|------|
| ５５０件 | ９２件 | ７４件 | １５２件              | ８６８件 |

### ○相談内容別延べ件数

|             |                |                |            |                |            |
|-------------|----------------|----------------|------------|----------------|------------|
| 成年後見<br>制度等 | 成年後見<br>申立支援   | 成年後見<br>市長申立   | 任意後見<br>制度 | 日常生活自立<br>支援事業 | 任意代理<br>契約 |
| 731件        | 5件             | 34件            | 31件        | 33件            | 7件         |
| 民事信託        | 遺産・相続・<br>死後事務 | 消費者被害<br>防止・対応 | DV防止・対応    | その他            |            |
| 3件          | 61件            | 2件             | 9件         | 39件            |            |

### ○対応困難事例実件数

|               |             |               |      |      |       |
|---------------|-------------|---------------|------|------|-------|
| 8050<br>問題 ※1 | ダブルケア<br>※2 | ヤングケアラー<br>※3 | 介護離職 | 貧困世帯 | 独居認知症 |
| 5件            | 1件          | 0件            | 1件   | 12件  | 30件   |
| 認知世帯<br>※4    | 若年性<br>認知症  | 知的・精神<br>障害   |      |      |       |
| 3件            | 1件          | 49件           |      |      |       |

※1 概ね80歳代の高齢の親と無職独身の子のみが同居し、社会的孤立を深め、必要な支援につながらない課題を抱える世帯

※2 育児期間と高齢の親の介護期間が重なるなど、複数のケア関係とそこにおける複合的課題を抱える世帯

※3 家族の介護や日常的な世話を過度に行っている子どもや若者がいる世帯

※4 認知症の介護を、同じく認知症である者が行っている世帯

### ③成年後見・相続・遺言無料個別相談会

弁護士と社会福祉士による無料個別相談会を6回開催し、奇数月の成年後見相談所(18頁参照)と合わせ周知活動を実施した。

(22件26名参加)

| 回数 | 開催日         | 場所                 | 相談件数 | 相談者数 |
|----|-------------|--------------------|------|------|
| 1  | 令和6年 4月23日  | 東部公民館              | 3件   | 4人   |
| 2  | 6月14日       | 北部公民館              | 4件   | 5人   |
| 3  | 8月 7日       | 生涯学習センター           | 4件   | 4人   |
| 4  | 10月24日      | 初石公民館              | 4件   | 4人   |
| 5  | 令和6年 12月16日 | 高齢者福祉センター<br>森の倶楽部 | 3件   | 3人   |
| 6  | 2月19日       | 南流山センター            | 4件   | 6人   |

#### ④申立て支援業務

親族が申立てを行う際の、書類作成等の助言や専門職団体の情報提供を行った。

市長申立てが必要なケースにおいて、スムーズに手続きが行われるよう流山市役所担当課や、一次相談窓口の事業所と連絡調整や打合せを密に行った。

#### ⑤講演会運営業務

##### ○市民向け講演会

| 期日            | 内容                                            | 場所       | 参加者数 |
|---------------|-----------------------------------------------|----------|------|
| 令和6年<br>10月4日 | 成年後見制度講演会<br>「笑って学ぼう！成年後見制度」<br>【講師】漫才師 青空一風氏 | 生涯学習センター | 120人 |

講演会終了後講師によるインタビューが行われ、YouTubeチャンネル「青空一風のいちチャンネル」でインタビュー動画がアップされた。

##### ○出前講座

様々な団体からの申込みに応じて出前講座を12回実施した。参加者は合計210名。

| 回数 | 期日            | 申込団体名        | 内容                                       | 参加者数 |
|----|---------------|--------------|------------------------------------------|------|
| 1  | 令和6年<br>6月19日 | 南部地域包括支援センター | 南部ケアマネ交流会<br>日常生活自立支援事業との協同<br>場所：ケアセンター | 36人  |

|    |               |                            |                                                             |     |
|----|---------------|----------------------------|-------------------------------------------------------------|-----|
| 2  | 7月 8日         | クオン流山おおたかの森<br>(マンション) 自治会 | 成年後見制度と遺言、相続<br>場所：クオン流山おおたかの森                              | 8人  |
| 3  | 9月25日         | 相談支援事業所連絡会                 | 相談支援事業所ミニ講座<br>日常生活自立支援事業との協同<br>場所：西深井地域生活支援セン<br>ター       | 15人 |
| 4  | 9月27日         | 高齢者ふれあいの家<br>はなみずき         | 認知症と成年後見制度について<br>南部地域包括支援センターと協同<br>場所：高齢者ふれあいの家<br>はなみずき  | 12人 |
| 5  | 10月13日        | 医療法人宙麦会<br>ひだクリニック         | 障がいをもつ方の家族への講座<br>成年後見制度の活用について<br>場所：ひだクリニック               | 28人 |
| 6  | 10月21日        | 老人クラブ連合会単位クラブ<br>前ヶ崎みやびの会  | 老い支度と後見人選任の前に準備<br>すること<br>場所：前ヶ崎不二団地自治会館                   | 16名 |
| 7  | 11月 8日        | 松ヶ丘郵政自治会                   | 制度の仕組み、相談窓口等について<br>場所：郵政自治会集会所                             | 18人 |
| 8  | 11月25日        | こうのす台虹の会                   | 成年後見制度の概要等について<br>場所：こうのす台自治会館                              | 8人  |
| 9  | 12月 3日        | 流山市森の図書館                   | 成年後見制度の概要等について<br>場所：流山市森の図書館                               | 5人  |
| 10 | 令和7年<br>1月19日 | 駒木台第一自治会                   | 成年後見制度の概要等について<br>場所：駒木台第一自治会館                              | 19人 |
| 11 | 1月23日         | 駒木台悠愛会                     | 成年後見制度と相続等について<br>場所：駒木台第一自治会館                              | 20人 |
| 12 | 2月 1日         | コンドミニアム初石自治会               | 認知症と成年後見制度について<br>中部地域包括支援センターと協同<br>場所：コンドミニアム初石自治会<br>集会所 | 14人 |

## ⑥研修会開催業務

### ○専門職対象研修会（オンライン）

| 期日            | 内容                                                 | 対象                                                                                    | 参加者数 |
|---------------|----------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|------|
| 令和7年<br>2月14日 | 「成年後見制度における医療連携<br>～迅速な権利擁護支援のために～」<br>【講師】小出亮司法書士 | 市内および近隣市の医療機関<br>居宅介護支援事業所、流山市<br>特定指定相談支援事業所、<br>地域包括支援センター、<br>ネットワーク会議委員、<br>流山市職員 | 90人  |

## ⑦調査・集計・分析業務

先進市の成年後見中核機関の体制や取り組みの情報収集を行った。

令和6年11月11日に松戸市で開催された、千葉県社会福祉協議会主催「令和6年度成年後見制度利用促進地区別意見交換会」に参加し、東葛北地区の市社会福祉協議会間で情報交換を行った。

令和6年11月11日に流山市高齢者安心ネットと合同で、豊島区社会福祉協議会における終活あんしんセンターおよび終活サポート事業について視察を行った。

令和7年1月31日に浦安市社会福祉協議会主催の「令和6年度東葛飾地区中核機関意見交換会」に参加し、柏市、松戸市、市川市、船橋市、浦安市の成年後見中核機関との情報交換を行った。流山市は会議を行わない受任者調整機能について意見を求め、各市から助言を受けた。

日々寄せられる相談や、無料個別相談会において、相談内容や対象者の情報、居住地区などの情報を分類し集計することで、相談の傾向等进行分析した。

## ⑧広報業務

成年後見制度周知用のパンフレットを2,000部、無料個別相談会のチラシを1,500部用意し、市内公共施設や関係団体に対し訪問による配架依頼を行った。

講演会や出前講座についても適宜チラシを作成し、関係機関への周知活動を行った。

「ながれやま福祉だより」や「広報ながれやま」、ホームページ等のSNSの発信によって、センターや関連イベントの周知や、成年後見制度等についての情報発信を行った。

令和6年4月26日及び28日におおたかの森S・C森のまち広場で開催された株式会社I・ホールディングス主催「イタコト展と介護・終活・障がい福祉展」にて、ブースを設け相談対応・周知活動を行い、4件の相談を受けた。

出前講座以外で、各地域の高齢者の集まりや専門職の勉強会にて5～10分程度の時間をいただき、センターや制度についての情報発信を2回行った。

## (8)福祉サービス利用援助事業(日常生活自立支援事業)

判断能力が十分でないため、財産管理や福祉サービスの利用手続きが独力では難しい高齢者や障害者等に対して、日常生活自立支援事業の利用に関する相談、訪問調査、県契約締結審査会へ審査依頼、契約、実際

の支援活動を実施、令和6年度は前年度以上に相談件数や契約者が増加した。

当事業の認知度を高め、必要な方に必要に応じて利用につながるよう、本会のパンフレットやホームページ、「ながれやま福祉だより」に2回事業内容を掲載したほか、流山市成年後見推進センターと連携し、各地域包括支援センター主催のケアマネ交流会や、相談支援専門員の連絡会議で成年後見制度と関連させて事業の説明を行った。

昨年に引き続き、市内の関係機関(行政・地域包括支援センター・民生委員等)や千葉県後見支援センターの協力により、関係機関連絡会議を開催し、高齢者・障害者の権利擁護に係る機関の相互連携及び本事業の円滑な推進を図るための協議を行った。

生活支援員の増員を図るため「ながれやま福祉だより」や昨年度に引き続き「広報ながれやま」で生活支援員を公募し、応募のあった8名に対し、本事業の概要や業務に対する倫理観など基礎的な知識等を身に付ける目的で「生活支援員候補者説明会」を実施、事業への理解を深め、令和7年度には生活支援員として活躍できるよう、当事業での支援体制の強化に努めた。

#### ○相談者内訳

| 高齢者 | 知的障害者 | 精神障害者 | その他 | 合計  |
|-----|-------|-------|-----|-----|
| 53人 | 6人    | 6人    | 6人  | 68人 |

#### ○相談内容内訳

| 相談内容          | 件数  |
|---------------|-----|
| 福祉サービスの手続き等   | 2件  |
| 日常的な金銭の管理等    | 56件 |
| 書類等の預かり・財産保全  | 2件  |
| 本事業等に関する問い合わせ | 2件  |
| 成年後見制度に関すること  | 2件  |
| 虐待等に関すること     | 4件  |

#### ○相談・訪問調査等（相談継続ケース）

##### ・相談・訪問調査等延べ件数

| 高齢者  | 知的障害者 | 精神障害者 | その他 | 合計   | うち訪問調査件数 |
|------|-------|-------|-----|------|----------|
| 594件 | 80件   | 16件   | 33件 | 723件 | 45件      |

- ・利用者数  
37人（年度当初23人利用 新規契約14人、終了5人）
- ・支援回数・時間（利用者37人の延べ支援回数・時間）  
支援回数：388回  
支援時間：556.0時間

#### ○支援内容

|                                   |     |
|-----------------------------------|-----|
| ① 福祉サービス利用援助（福祉サービス利用手続きの援助）      | 37人 |
| ② 財産管理サービス（預貯金の引出しや公共料金等の支払等の援助）  | 37人 |
| ③ 財産保全サービス（通帳・実印・不動産権利証等の貸金庫での保管） | 1人  |

#### ○生活支援員（利用者宅を定期訪問して上記①・②の支援を行う。）

現任者： 17人（うち令和6年度新任8人）  
 登録者： 6人（うち令和6年度新規登録1人）  
 退任者： 3人

#### ○生活支援員募集記事掲載

ながれやま福祉だより（1／15号）、広報ながれやま（2／11号）

#### ○生活支援員候補者向け事業説明会

| 期日            | 内容                                                                                                    | 会場     | 人数 |
|---------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|----|
| 令和7年<br>3月17日 | ①日常生活自立支援事業の概要について<br>（講義・映像資料視聴含む）<br>②生活支援員業務について（講義）<br>③生活支援員の関わり方の基本的な視点（演習）<br>④職務倫理の徹底について（講義） | ケアセンター | 8名 |

#### ○出前講座等

|                |                                                                                                                     |
|----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 令和6年<br>6月19日  | 南部地域ケアマネ交流会「権利擁護の視点と活用を学ぶ」<br>日常生活自立支援事業についての説明・事例に基づきグループワーク<br>（成年後見推進センターと合同で実施）                                 |
| 令和6年<br>9月25日  | 相談支援事業所連絡会ミニ講座「日常生活自立支援事業と権利擁護支援の活用」グループワークと事例紹介<br>（成年後見推進センターと合同で実施）                                              |
| 令和6年<br>10月22日 | 北部地域ケアマネ交流会「高齢者虐待対応における成年後見制度や日常生活自立支援事業などの権利擁護の視点と活用について」<br>日常生活自立支援事業についての説明・事例に基づきグループワーク<br>（成年後見推進センターと合同で実施） |

## (9) 流山市生きづらさ包括支援事業 よりそいサポートセンター

令和 6 年 10 月 1 日から、流山市社会福祉協議会は、流山市が実施する流山市生きづらさ包括支援事業のうち、「アウトリーチ等を通じた継続支援事業」（社会福祉法第 106 条の 4 第 2 項第 4 号）（以下「継続的支援事業」という。）と「参加支援事業」（同項第 2 号）を事業受託し、その事業拠点として「よりそいサポートセンター」を開設した。

### ① 事業内容について

- 継続支援事業…生活課題を抱える本人・世帯と直接かつ継続的に関わるための信頼関係の構築及び地域や社会との繋がりづくりに向けた継続した支援（伴走支援）。
- 参加支援事業…生活課題を抱えながら孤立している本人・世帯が、地域や社会との関わりを回復又は拡大し、自らの役割を見出すために多様な社会資源とのつながりを確保するための支援

以上の 2 事業を受託。

よりそいサポートセンターでは、「どこに相談したら良いか分からない」「自分から相談支援機関に相談することが難しい」という場合や、様々な困りごとを抱えた地域住民がよりそいサポートセンターに相談した場合、どんな相談でも受け止め、具体的な支援につながるまでの間、孤立しないように繋がり続けている。

既存の相談機関で対応できる場合は適切な機関に繋ぎ、相談内容が複雑で複合的な課題や制度の狭間の課題であるなど多様な支援機関の協働による支援が必要と判断された場合には、多機関協働事業者である流山市（福祉政策課）につなぎ、重層的支援会議・支援会議を経て、包括的な支援を実施している。

## ◆相談実績

電話・来所・訪問のほか、メールを活用した相談対応を行った。困難事例等は、多機関協働事業者（流山市）へ繋ぐとともに、市の支援プランに基づいて多様な機関による支援チームで対応し、役割分担のもと相談対応を進めた。多機関協働事業においては、3月まで17件の事例を市と共有しながら対応した。

### ○相談件数、対応件数

| 対象月      | 受付件数               | 電話  | 自宅等<br>訪問 | 来所 | メール |
|----------|--------------------|-----|-----------|----|-----|
| 令和6年 10月 | 新規 21名<br>9月分新規 1名 | 48  | 18        | 11 | 1   |
| 11月      | 新規 6名、継続 22名       | 49  | 20        | 5  | 1   |
| 12月      | 新規 8名、継続 28名       | 80  | 15        | 8  | 8   |
| 令和7年 1月  | 新規 8名、継続 30名       | 136 | 14        | 10 | 4   |
| 2月       | 新規 9名、継続 36名       | 97  | 14        | 11 | 11  |
| 3月       | 新規 6名、継続 44名       | 114 | 12        | 9  | 6   |
| 計        | 新規相談総件数 59件        | 524 | 93        | 54 | 31  |

### ○相談の分類

| 相談分類       | 件数  |
|------------|-----|
| メンタルヘルスの課題 | 17件 |
| 家庭・家族の問題   | 14件 |
| 社会的孤立・ニート  | 10件 |
| 心身障害       | 8件  |
| 病気等の不安     | 7件  |
| 経済的困窮      | 7件  |
| 障害の疑い      | 6件  |
| 就職活動       | 6件  |
| 住まい        | 4件  |
| ひとり親       | 4件  |
| 家計管理       | 3件  |
| 生活習慣       | 3件  |

|                               |         |
|-------------------------------|---------|
| 介護                            | 3 件     |
| その他                           | 1 1 件   |
| 10/1～3/31 延べ件数<br>(事例により重複あり) | 1 0 3 件 |

上記の相談件数中、複合的に分類すると、８０５０問題…１９件、引きこもり…（８０５０問題を除く）４件、不登校…３件、その他には、どこに相談したらいいかわからないといった問い合わせや、セルフネグレクト、ゴミ屋敷、近隣トラブル、夫婦間のトラブル、引っ越したいが身元保証人となる親族がいない等、多数相談が寄せられている。

## ②重層的支援会議

重層的支援会議においては、市役所健康福祉部各課、子ども家庭課並びに教育委員会指導課、また、地域包括支援センター、相談支援事業所、くらしサポートセンターユーマネットなどが参加し、困難ケースへの対応に関する検討を進めた。

令和６年度は、対象者の同意を得て支援方針を協議する重層的支援会議の開催はなく、同意前の対象者に係る情報共有を図る支援会議を５回開催した。

| 期日          | 会議内容                                              |
|-------------|---------------------------------------------------|
| 令和６年 １０月１０日 | 重層的支援会議定例会<br>(市役所各課、市内包括的相談事業所)                  |
| １０月３０日      | 支援会議<br>(市役所福祉政策課、社会福祉課、税制課、保健センター)               |
| １１月１４日      | 重層的支援会議定例会<br>(市役所各課、市内包括的相談事業所)                  |
| １１月１４日      | 支援会議<br>(市役所福祉政策課、社会福祉課、税制課、保健センター)               |
| １２月２５日      | 支援会議<br>(市役所福祉政策課、障害者支援課、社会福祉課、市内包括的相談事業所、ユーマネット) |
| 令和７年 １月１０日  | 支援会議<br>(市役所福祉政策課、高齢者支援課、障害者支援課、社会福祉課、市内包括的相談事業所) |
| １月１６日       | 支援会議<br>(市役所福祉政策課、障害者支援課、社会福祉課、市内包括的相談事業所)        |

|       |                                    |
|-------|------------------------------------|
| 2月 7日 | 生きづらさ包括支援事業代表者会議<br>(重層的支援会議代表者会議) |
| 2月13日 | 重層的支援会議定例会<br>(市役所各課、市内包括的相談事業所)   |
| 3月13日 | 重層的支援会議定例会<br>(市役所各課、市内包括的相談事業所)   |
| 計     | 10回                                |

## ② 普及啓発

- ◇市内関係団体、専門職の会議及び地域のイベントに参加し、よりそいサポートセンターの周知活動を行った。その概要は以下の表のとおり。
- ◇流山市民生委員児童委員協議会においては、市内の9地区民児協の定例会に足を運び、民生委員児童委員との顔の見える関係構築、連携強化の働きかけを行った。
- ◇市内医療機関や居宅介護支援事業所へ出前講座を行い、よりそいサポートセンターの業務について講演を行うことで、連携強化の働きかけを行った。
- ◇また、令和6年10月11日号の広報ながれやま、令和7年1月15日、3月29日発行のながれやま福祉だよりにおいて、よりそいサポートセンターの記事を掲載し、活動の周知を行った。市広報発行後には、「広報を見ました」と相談が増えたことから、周知の効果が見られた。

### ○普及啓発活動先一覧

| 開催日         | 団体名、対象                 | 人数  |
|-------------|------------------------|-----|
| 令和6年 10月 4日 | 常盤松中地区民児協定例会           | 21人 |
| 10月 7日      | 南流山中地区民児協定例会           | 21人 |
| 10月7日       | おおたかの森・おおぐろの森中地区民児協定例会 | 20人 |
| 10月 8日      | 東部中地区民児協定例会            | 29人 |
| 10月 9日      | 八木中地区民児協定例会            | 12人 |
| 10月21日      | 南部中地区民児協定例会            | 22人 |
| 11月14日      | 東深井中地区民児協定例会           | 19人 |
| 11月15日      | 西初石中地区民児協定例会           | 14人 |
| 11月22日      | 北部中地区民児協定例会            | 26人 |

|      |       |                  |      |
|------|-------|------------------|------|
| 令和7年 | 1月17日 | カフェロジャーズ         | 4人   |
|      | 1月24日 | よつば会             | 22人  |
|      | 1月24日 | はなみずき            | 10人  |
|      | 2月4日  | 流山障害者協議会         | 11人  |
|      | 2月17日 | 流山市地域ケア推進会議      | 24人  |
|      | 2月18日 | 北部地域ケアマネ交流会      | 30人  |
|      | 2月21日 | カフェロジャーズ         | 4人   |
|      | 2月25日 | ダブルケアカフェ         | 5人   |
|      | 3月4日  | わかば薬局講演会         | 10人  |
|      | 3月11日 | 東葛病院居宅介護支援事業所研修会 | 17人  |
|      | 3月13日 | 東部地域連携推進会議       | 22人  |
|      | 3月21日 | はなみずき            | 12人  |
|      | 3月21日 | カフェロジャーズ         | 3人   |
|      | 3月27日 | がんカフェ            | 3人   |
|      | 計     |                  | 361人 |

### ③ 他機関との連携

市役所健康福祉部各課、地域包括支援センター及び相談支援事業所をはじめ、市民活動団体、各種関係機関等との交流を進め、連携の強化を図った。

#### ○連携した機関

| 期 日         | 対 象                |
|-------------|--------------------|
| 令和6年 10月 1日 | NPO 法人東葛市民後見人の会    |
| 10月 2日      | 「はぐくみのわ」           |
| 10月17日      | 浄信寺介護カフェ…講演聴講者として  |
| 11月 6日      | 流山市民活動推進センター       |
| 11月 7日      | 仙台市地域包括支援センター連絡協議会 |
| 11月18日      | こども食堂ネットワーク会議      |
| 11月20日      | 草の根フードバンク          |

|            |                              |
|------------|------------------------------|
| 11月26日     | ほっとスペース                      |
| 令和7年 1月 6日 | 退院調整会議(東葛病院、ほっとネット)          |
| 1月 8日      | 退院調整会議<br>(東葛病院、ほっとネット、あざみ苑) |
| 1月22日      | 市議会公明党視察                     |
| 3月 6日      | 浄信寺介護カフェ…講演聴講者として            |
| 3月25日      | から風流みんなの保健室                  |
| 計          | 13件                          |

## (10)共同募金配分金事業

|            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |         |         |      |      |        |         |         |         |        |     |       |       |    |         |         |         |
|------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|---------|------|------|--------|---------|---------|---------|--------|-----|-------|-------|----|---------|---------|---------|
| ボランティアセンター | 9 頁～1 6 頁参照（ボランティア活動促進）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |         |         |      |      |        |         |         |         |        |     |       |       |    |         |         |         |
| 身体、知的障害者対策 | <p>・ 車いすの貸出し</p> <p>日常生活に支障を持つ人々の社会参加を図るとともに、文化的な生活を営めるよう、市内に居住する心身障害者（児）や高齢者等、これらを介助、指導する家族、ボランティア、関係機関、団体の役職員等に車いすを貸し出し、支援に努めた。</p> <p>○車いす貸し出し年間実績</p> <table><tr><td></td><td>設置台数</td><td>申請件数</td><td>貸出台数</td></tr><tr><td>ケアセンター</td><td>1 0 3 台</td><td>3 8 1 件</td><td>4 2 6 台</td></tr><tr><td>流山福祉会館</td><td>5 台</td><td>4 0 件</td><td>4 0 台</td></tr><tr><td>合計</td><td>1 0 8 台</td><td>4 2 1 件</td><td>4 6 6 台</td></tr></table> |         | 設置台数    | 申請件数 | 貸出台数 | ケアセンター | 1 0 3 台 | 3 8 1 件 | 4 2 6 台 | 流山福祉会館 | 5 台 | 4 0 件 | 4 0 台 | 合計 | 1 0 8 台 | 4 2 1 件 | 4 6 6 台 |
|            | 設置台数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 申請件数    | 貸出台数    |      |      |        |         |         |         |        |     |       |       |    |         |         |         |
| ケアセンター     | 1 0 3 台                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 3 8 1 件 | 4 2 6 台 |      |      |        |         |         |         |        |     |       |       |    |         |         |         |
| 流山福祉会館     | 5 台                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 4 0 件   | 4 0 台   |      |      |        |         |         |         |        |     |       |       |    |         |         |         |
| 合計         | 1 0 8 台                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 4 2 1 件 | 4 6 6 台 |      |      |        |         |         |         |        |     |       |       |    |         |         |         |
| 広報啓発       | 5 頁参照（広報活動）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |         |         |      |      |        |         |         |         |        |     |       |       |    |         |         |         |
| 福祉活動       | 5 頁参照（福祉活動団体支援）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |         |         |      |      |        |         |         |         |        |     |       |       |    |         |         |         |
| 歳末たすけあい運動  | <p>低所得者（要保護世帯）や交通遺児世帯等が明るいお正月を迎えられるように、民生委員・児童委員の協力を得て、年末に援護金等を届けるとともに、従来から支援している障害者支援施設利用者や福祉施設入所者、住民の手作りにより運営されている子ども食堂のネットワークに対して支援金を届けた。※配分内容については下表のとおり</p>                                                                                                                                                                                                                                                                               |         |         |      |      |        |         |         |         |        |     |       |       |    |         |         |         |

## ○歳末たすけあい募金の配分

| 内容                     | 世帯数等  | 人数          | 金額（千円） |
|------------------------|-------|-------------|--------|
| 要保護世帯                  | 20世帯  | 32人         | 780    |
| 生活困窮者等支援               | 3か所   |             | 130    |
| 市給食サービス利用者（おせち料理）      |       | 116人        | 311    |
| 養護老人ホーム入所者             |       | 1人          | 20     |
| 障害福祉サービス事業所等           | 89事業所 |             | 1,425  |
| 児童養護施設入所児・里親委託児童・子ども食堂 |       | 17人<br>・1団体 | 457    |
| 福祉だより第204号発行費（共同募金特集号） |       |             | 100    |
| 配分経費                   |       |             | 34     |
| 合計                     |       |             | 3,257  |

## （11）共同募金事業への協力

赤い羽根共同募金は、戦後間もない昭和22年に市民が主体の国民助け合い運動としてスタートして以来、公的政策のみで支えられない分野や地域福祉の課題解決に取り組む社会福祉団体等が行う福祉事業を支援するための財源の確保と、募金活動を通じて地域住民の相互の助け合いの精神を普及することを趣旨として、全国的に広く親しまれている。

なお、共同募金の中から毎年積み立てられている災害等準備金は、近年頻発する大規模災害時に活用されるもので、発災時に募集され被災者に直接配分される義援金と合わせ被災者・被災地支援に役立てられている。

また、歳末たすけあい募金運動は、共同募金運動の一環として、新年を迎える時期に、地域住民やボランティア・NPO団体、民生委員・児童委員、社会福祉法人、社会福祉協議会等の関係機関・団体の協力のもと、高齢者、障害者、子ども、生活困窮者、福祉サービスを必要とする人などへ誰もが地域福祉を支える一員として参加できるさまざまな福祉活動を展開し、孤立することなく自分らしく安心して暮らすことができる福祉のまちづくりへの幅広い理解と参加を図るものである。

本会では、千葉県共同募金会の流山市支会事務局を務め、社会福祉についての住民の理解とたすけあいの精神を高めるとともに、人々の善意による社会福祉事業の進展を図るため、共同募金運動を推進した。

## (12)介護保険(社会福祉事業)

### ①訪問介護事業

日常生活に支障のある要支援及び要介護高齢者に対して訪問介護員を派遣し、自宅における身体介護や日常生活の支援に努めた。

また、より良い支援が行なえるように、月1回以上、定期的に、職員研修会を実施し、介護技術の向上や必要な知識の習得に努めた。

感染対策のためにPPE(個人用防護具)を常時携行し訪問するとともに感染症や高齢者虐待、災害時対応等の研修を繰り返し行った。

#### ○訪問介護員派遣状況

| 区分     | 訪問介護事業全体 | 左記のうち総合事業 |
|--------|----------|-----------|
| 利用者数   | 761人     | 119人      |
| 身体介護   | 2,506時間  | 0時間       |
| 生活援助   | 2,573時間  | 444時間     |
| 訪問時間合計 | 5,079時間  | 444時間     |
| 延べ訪問回数 | 5,240回   | 472回      |

#### ○訪問介護員研修実施状況

事業所主催研修 年間77回

定例会のほか、介護実習、新人研修等を開催するとともに、個別指導を随時実施し、職員の介護技術の向上等資質の向上に努めた。

#### ○ターミナル(看取り)ケア実施状況

年間4ケース

#### ○ママ&ベビーヘルプ事業

妊娠期及び産褥期の親子に対して訪問介護員を派遣し、自宅における沐浴、オムツ交換、授乳等の援助や生活支援に努めた。

|         |       |
|---------|-------|
| 利用者数    | 31人   |
| 訪問時間数合計 | 191時間 |
| 延べ訪問回数  | 150回  |

#### ○生活支援サービス事業

当事業所利用中の方で、給付対象外のサービスを必要としている利用者に対して必要な支援を行い、日常生活の支援に努めた。

|         |      |
|---------|------|
| 利用者数    | 16人  |
| 訪問時間数合計 | 37時間 |
| 延べ訪問回数  | 56回  |

### ③通所介護事業（高齢者デイサービス）

要支援・総合事業対象及び要介護者を迎え、介護保険法のケアプランに沿ったサービスの提供を行い、生活意欲の向上や社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上と併せ、介護者の身体的・精神的な負担の軽減に努めた。

特に、S I プランを導入し、L I F E に対応した社会的自立支援成果尺度に基づく適切なアセスメントと利用者意向の確認を行い、個別機能訓練計画書を立案し利用者一人一人に適した機能訓練を実施した。

個別機能訓練をより効果のあるプログラムにするため、実施サポートとなる理学療法士が監修したプログラムアプリを導入し、目的別の機能訓練プログラムの作成を行い、実施した。

感染症対策委員会並びに定例ミーティングを毎月開催し、職員間の情報共有に努め、新型コロナウイルス感染症予防対策についての研修や高齢者虐待防止研修等を実施し、職員のスキルアップに努めた。

日々感染予防に徹して、サービスを提供した。

#### ○サービスの種類・内容

| 項目       | 内容                             |
|----------|--------------------------------|
| ①日常動作訓練  | 音楽・創作的活動・レクリエーション・屋外活動等        |
| ②健康指導    | 検温、脈拍及び血圧チェック・服薬管理・栄養指導        |
| ③生活指導・相談 | 日常生活上の訓練、指導、相談                 |
| ④給食サービス  | 栄養価や衛生管理を考慮したミールパックを使用した食事の提供  |
| ⑤入浴サービス  | 一般浴・リフト浴を用意し、安全かつ快適な入浴の提供      |
| ⑥機能訓練    | 機能訓練指導員による心身等の状況に応じた機能の維持・向上訓練 |

#### ○利用状況

|         |        |
|---------|--------|
| 開所日数    | 308日   |
| 利用者延べ人数 | 4,486人 |

|               |      |        |
|---------------|------|--------|
| 内<br>訳        | 総合事業 | 71人    |
|               | 要介護1 | 1,443人 |
|               | 要介護2 | 1,506人 |
|               | 要介護3 | 1,198人 |
|               | 要介護4 | 200人   |
|               | 要介護5 | 64人    |
| 入浴サービス利用者延べ人数 |      | 3,468人 |
| 給食サービス利用者延べ人数 |      | 4,486人 |
| 送迎サービス利用者延べ人数 |      | 8,851人 |

## (13)障害福祉サービス

### ①障害者等訪問介護事業

日常生活に支障のある身体・知的・精神障害者（児）等に対して訪問介護員を派遣し、自宅における身体介護、日常生活の支援及び外出のための支援に努めた。

#### ○訪問介護員派遣状況

|                 |         |
|-----------------|---------|
| 利用者数            | 223人    |
| 身体介護時間数         | 1,767時間 |
| 生活援助時間数         | 179時間   |
| 重度訪問時間数         | 1,526時間 |
| 同行援護時間数         | 443時間   |
| 移動支援時間数（身体介護あり） | 260時間   |
| （身体介護なし）        | 0時間     |
| 通院介助（身体介助を伴わない） | 72時間    |
| 訪問時間数合計         | 4,249時間 |
| 延べ訪問回数          | 1,756回  |

## ○吸引等特定行為実施状況

人工呼吸器装着の重度の利用者4人に対して、痰の吸引や胃瘻による注入等の特定行為を実施した。

年間延べ訪問日数 552日

## ②身体障害者デイサービス事業

流山市の指定管理を受け、在宅の身体障害者を送迎し、各種サービスの提供、専門講師によるリハビリ（松戸整形外科より理学療法士、作業療法士を派遣）、音楽療法、木彫り、書道、七宝焼、絵画などを通じ、心身機能の維持・向上、家庭内自立や職場復帰を目指す方の自立と、社会参加を促進し、併せて家族の身体的・精神的な負担の軽減に努めた。

利用者に満足していただけるようデイサービスセンターの廊下に「目安箱」を設置し、広く利用者等から意見を求め、デイサービスの運営の改善に努めた。

利用者や介護者にデイサービスでの利用者の様子や行事などを紹介するイベント等に積極的に参加した。自治会のお祭りや市民まつりで、利用者の作った作品を展示販売し、デイサービス事業への理解と関心を深めていただけるように、PR活動を行った。

屋外活動については、利用者の希望（工場見学、電車体験、国際福祉機器展への参加）を取り入れ実施した。結果、就労Bへの移行、電動車イス等新しいツールを利用したQOLの向上と行動変容につながった。

定例ミーティングを毎月開催し、職員間の情報共有に努め、新型コロナウイルス感染症予防対策についての研修等を実施した。外部の研修にも積極的に参加をし、職員のスキルアップに努めた。

障害者虐待防止委員会を設置し、障害者虐待防止に努めた。また、日々感染予防に徹してサービスを提供した。

## ○サービスの種類・内容

| 項目      | 内容                                     |
|---------|----------------------------------------|
| ①機能訓練   | 理学療法、作業療法、音楽療法                         |
| ②作的活動   | 木彫り・書道・七宝焼き・絵画・作品作り・おやつ作り・フラワーアレンジメント等 |
| ③社会適応訓練 | パソコン・ボッチャ・屋外活動（工場見学、電車体験、国際福祉機器展への参加）等 |
| ④健康指導   | 検温、脈拍及び血圧チェック・栄養指導                     |
| ⑤更生相談   | 福祉、日常生活等の各種相談                          |
| ⑥給食サービス | 栄養士作成の献立による栄養及び身体状況・嗜好を考慮した食事の提供       |
| ⑦入浴サービス | 一般浴・リフト浴を用意し、安全かつ快適な入浴の提供              |

○利用状況

|               |         |        |
|---------------|---------|--------|
| 開所日数          |         | 260日   |
| 利用者延べ人数       |         | 2,500人 |
|               | 区分1(軽度) | 1,335人 |
|               | 区分2(中度) | 911人   |
|               | 区分3(重度) | 254人   |
| 入浴サービス利用者延べ人数 |         | 982人   |
| 給食サービス利用者延べ人数 |         | 2,319人 |
| 送迎サービス利用者延べ人数 |         | 4,498人 |

## (14)放課後児童健全育成

### ○鰯ヶ崎小学校区ひまわり学童クラブ及び南流山小学校区あすなろ学童クラブの管理運営

鰯ヶ崎小学校区ひまわり学童クラブ（第1・第2・第3）と南流山小学校区あすなろ学童クラブ（第1・第2）を流山市から指定管理を受け、管理・運営を行っている。

保護者が就労等により昼間家庭保育ができない小学校就学児童を対象に、授業終了後等に適切な遊び及び生活の場を提供し、安心・安全に集団生活を送れるよう運営するとともに、保護者が安心して子育てと就労が両立できるよう支援した。

### ○サービスの種類・内容

| 項目   | 内容                         |
|------|----------------------------|
| 日常保育 | おやつの提供・室内及び外遊び（集団・自由）・学習 他 |
| 行事   | 誕生会（毎月）・季節行事・昼食会 他         |

○開設・利用状況(延べ)

|                  |     | 第1あすなろ<br>学童クラブ | 第2あすなろ<br>学童クラブ | 第1ひまわり<br>学童クラブ | 第2ひまわり<br>学童クラブ | 第3ひまわり<br>学童クラブ |
|------------------|-----|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 開設日数             |     | 251日            | 251日            | 250日            | 250日            | 251日            |
| 開設時間             |     | 1,490時間         | 1,504時間         | 1,597時間         | 1,598時間         | 1,577時間         |
| 児童数<br>(人：月延/平均) |     | 2,136/178.0     | 1776/148.0      | 695/57.9        | 468/39.0        | 1,323/110.3     |
| 内<br>訳           | 1年生 | 627/52.3        | 615/51.3        | 312/26.0        | 156/13.0        | 351/29.3        |
|                  | 2年生 | 677/56.4        | 510/42.5        | 176/14.7        | 161/13.4        | 323/26.9        |
|                  | 3年生 | 553/46.1        | 334/27.8        | 207/17.3        | 151/12.6        | 259/21.6        |
|                  | 4年生 | 207/17.3        | 240/20.0        |                 |                 | 291/24.3        |
|                  | 5年生 | 32/2.7          | 72/6.0          |                 |                 | 92/7.7          |
|                  | 6年生 | 40/3.3          | 5/0.4           |                 |                 | 7/0.6           |

○保育時間

|          |              |
|----------|--------------|
| 平日       | 授業終了後 ～ 午後9時 |
| 土曜日・夏休み等 | 午前7時 ～ 午後9時  |

## (15)生活困窮者等の支援

### ①福祉資金の貸付事業

低所得世帯等に対し、資金の貸付と必要な相談援助により、経済的自立と生活意欲の助長を図り、安定した生活が送れるよう、生活福祉資金（福祉資金・教育支援資金・不動産担保型生活資金・総合支援資金・緊急小口資金・臨時特例つなぎ資金）及び愛の資金（小口貸付資金）の貸付相談及び支援、償還指導に努めた。

特に、生活困窮者（世帯）等に対しては、平成27年4月から施行された生活困窮者自立支援事業と連携し、流山市及び流山市くらしサポートセンターユーマネット（生活困窮者自立支援事業自立相談支援機関）、公共職業安定所等と連携した対応を行い、自立相談支援機関の作成する自立支援計画に基づき貸付申請につなぎ、貸付の実施後においても、自立相談支援機関とともに、当該世帯への見守り及び償還指導を行い、生活の安定が図れるように努めた。

令和2年度から続いた新型コロナウイルスの影響による収入減少等が

著しい世帯に対しての緊急小口資金と総合支援資金の特例貸付については、令和５年１月から償還が始まっているが、償還が滞りがちな世帯には、電話・メール・文書・訪問等での個別連絡や、「生活状況確認アンケート」の一斉送付による生活状況の確認を適宜行い、条件によって償還免除や償還猶予の申請手続きを支援し、当該世帯の家計への負担を軽減できるよう努めた。

なかでも、コロナ特例の緊急小口資金の多くが令和６年１２月末が償還期限となったため、滞納件数の少ない借受人には償還期限前に完了できるよう電話連絡等で状況確認とお知らせを行った。

当年度１２月（期限内）までに２１１件（１２月に１９３件）の緊急小口資金の償還が完了し、翌１月にも２０件の償還が完了し、延滞利息の負担を軽減することにつながった。

## ②相談内容・件数(令和６年度)

| 相談内容              | 件数     |
|-------------------|--------|
| 生活費               | ２２２件   |
| 失業・就職             | ０件     |
| 就学・修学費            | ４３０件   |
| 医療・介護費            | １６件    |
| 転宅費               | ２９件    |
| 自己破産・倒産           | ０件     |
| 住宅改修              | ０件     |
| 冠婚葬祭費             | ４件     |
| 事業資金              | １件     |
| 出産費               | ２件     |
| 障害者自動車購入          | ８件     |
| 福祉用具購入            | ０件     |
| その他               | ６３７件   |
| 償還相談              | ６２１件   |
| 不動産担保型生活資金        | ９９件    |
| 要保護世帯向け不動産担保型生活資金 | ５４件    |
| 合計                | ２，１２３件 |

### ③貸付状況（令和6年度貸付件数）

#### ア 生活福祉資金（千葉県社会福祉協議会委託事業）

| 資金名        | 申請件数<br>(申請額)        | 決定件数<br>(決定額)        | 備考                                        |
|------------|----------------------|----------------------|-------------------------------------------|
| 福祉資金       | 1件<br>(2,000,000円)   | 1件<br>(2,000,000円)   | 障害者自動車購入費(1)                              |
| 教育支援資金     | 20件<br>(17,028,000円) | 16件<br>(13,551,500円) | 大学(8)、専門(4)、高校(8)<br>※減額(2)、不承認(3)、審査中(1) |
| 総合支援資金*    | 0件<br>(0円)           | 0件<br>(0円)           |                                           |
| 緊急小口資金*    | 8件<br>(780,000円)     | 6件<br>(530,000円)     | ※減額(2)、不承認(2)                             |
| 臨時特例つなぎ資金* | 0件<br>(0円)           | 0件<br>(0円)           |                                           |
| 合計         | 29件<br>(19,808,000円) | 23件<br>(16,081,500円) |                                           |

\*印は生活困窮者自立支援事業との連携対応を要する貸付資金

| 資金名        | 申請件数<br>(申請額)       | 決定件数<br>(決定額)       | 備考    |
|------------|---------------------|---------------------|-------|
| 不動産担保型生活資金 | 1件<br>(10,500,000円) | 1件<br>(10,500,000円) | 借入限度額 |

#### イ コロナ特例貸付債権管理業務（千葉県社会福祉協議会委託事業）

##### ○償還猶予申請（当会による申請支援／意見書提出件数）

| 資金名    | 申請件数 | 決定件数 |
|--------|------|------|
| 緊急小口資金 | 1件   | 0件   |
| 総合支援資金 | 1件   | 1件   |

##### ○猶予後猶予・免除申請

（猶予期間終了後の状況によって申請／意見書提出件数）

| 資金名    | 申請件数 | 決定件数 |
|--------|------|------|
| 緊急小口資金 | 1件   | 0件   |
| 総合支援資金 | 0件   | 0件   |

##### ○その他借受人支援

・電話・メール・訪問・窓口対応による借受人との連絡・相談件数

2,668件

・住所調査（転居先調査のための住民票請求件数）

50件

- ・償還方法変更届出（定期償還支援のため） 1 3 件
- ・償還月額変更届出（償還金額を少額に変更し、月々の負担を軽減） 1 3 件
- ・状況報告書等届出（借受人の状況を県社協へ報告） 1 件

ウ 愛の資金（本会独自事業・小口貸付資金）

| 件数    | 金額                |
|-------|-------------------|
| 9 5 件 | 2, 3 3 5, 2 2 4 円 |

エ 法外援護

| 件数  | 金額         |
|-----|------------|
| 6 件 | 2, 7 1 0 円 |

オ 災害見舞金

| 区分    | 件数  | 金額           |
|-------|-----|--------------|
| 火災全焼  | 3 件 | 6 0, 0 0 0 円 |
| 火災半焼  | 0 件 | 0 円          |
| 死亡・重傷 | 0 件 | 0 円          |
| 全壊    | 0 件 | 0 円          |
| 半壊    | 0 件 | 0 円          |
| 合計    | 3 件 | 6 0, 0 0 0 円 |

## (16)施設管理

### ①流山福祉会館の管理運営

#### ○開館日・利用時間

<開館日> 年末年始（1 2 月 2 9 日～1 月 3 日）を除く毎日

<利用時間> 午前 9 時～午後 1 0 時

流山福祉会館の地域性から高齢者の利用が多いことから、受付業務など利用者の利便性や特性に配慮して利用者の希望や要望に沿うよう運営した。

また、市民が地域福祉活動等を効果的に実施することのできる拠点施設として、関係法令等を遵守して施設の管理及び運営に努めた。

#### ○利用件数・人数

| 場所  | 利用可能<br>日数 | 午前    |       | 午後    |        | 夜間  |       | 件数<br>合計 | 利用者<br>合計 |
|-----|------------|-------|-------|-------|--------|-----|-------|----------|-----------|
|     |            | 件数    | 人数    | 件数    | 人数     | 件数  | 人数    |          |           |
| 大広間 | 359        | 264   | 1,834 | 231   | 2,482  | 138 | 1,085 | 633      | 5,401     |
| 和 室 | 359        | 253   | 1,505 | 296   | 1,589  | 12  | 37    | 561      | 3,131     |
| 会議室 | 359        | 391   | 3,347 | 643   | 5,270  | 56  | 179   | 1,090    | 8,796     |
| 音楽室 | 359        | 285   | 963   | 360   | 1,075  | 96  | 183   | 741      | 2,221     |
| 計   | 1,436      | 1,193 | 7,649 | 1,530 | 10,416 | 302 | 1,484 | 3,025    | 19,549    |

#### ○入浴施設の開設日・利用時間

＜開設日＞ 週 4 日 （火・水・金・日曜日）

＜利用時間＞ 午前 1 0 時～午後 3 時

入浴施設の運営では、常に浴室及び休憩室を清潔に保ち、安心・安全に利用できるよう努めたほか、利用者間でのトラブルを未然に防ぐため、利用心得等を掲示し、利用者が互いに気持ちよく利用できるよう努めた。

また、同施設利用者に季節感を味わっていただくため、「菖蒲湯」や「ゆず湯」を実施し好評を得た。

入浴者数（年間） 2, 5 2 1 人

#### ○施設の機能を生かした事業等

施設利用に係る満足度調査の実施結果を踏まえ、利用者の利便向上に資するよう努めた。

また、地域の自治会等の恒例的な行事の使用については、年間予定の事前調整を行うなど地域団体等の利用に配慮した。

#### ○自主事業

ア 「吹奏楽・合唱・キーボード・音楽療法による七夕コンサート」の開催

支援を必要とする方たちが地域で安心して暮らすことができるよう、福祉活動やコミュニティ活動の場として近隣の方々に身近な憩いの施設として親しまれてきた当館を会場に、赤い羽根共同募金チャリティイベントを実施した。

期日 令和 6 年 1 2 月 2 1 日（土）

内容 流山南高等学校の吹奏楽部及び合唱部、地域のピアノ教室の先生のキーボード演奏、流山音楽療法「元気にどれみ」の講師の方による七夕コンサート

入場者 9 9 人

イ 「吹奏楽・合唱・キーボード・音楽療法によるクリスマスコンサート」の開催

新たな年を迎える時期に、支援を必要とする方たちが地域で安心して暮らすことができるよう、福祉活動やコミュニティ活動の場として近隣の方々に身近な憩いの施設として親しまれてきた当館を会場に、歳末たすけあい募金チャリティイベントを実施した。

期日 令和6年12月21日（土）

内容 流山南高等学校の吹奏楽部及び合唱部、地域のピアノ教室の先生のキーボード演奏、流山音楽療法「元気にどれみ」の講師の方によるクリスマスコンサート

入場者 99人

#### ウ スマホ教室の開催

近隣にお住いの高齢者やスマホ初心者を対象にスマホ教室を開催した。

期日 令和7年2月17日（月）

内容 N T T d o c o m o 流山店スタッフを講師に初心者講座

#### エ 季節のお風呂

お風呂をご利用の皆様に季節感を味わっていただくものとして、菖蒲湯とゆず湯を実施した。

期日・内容 令和6年 5月 7日（金） 菖蒲湯

令和6年 12月20日（水） ゆず湯

#### ○車いすの貸出し

車いすを貸し出し、借りに来られる方の利便性の向上を図った。

期間 通年

貸出台数 40台（40件）

#### ○各設備の維持管理

各設備の保守点検等は、関係法令及び各ガイドラインを遵守し、計画的に実施した。

建物の保守管理については、随時館内巡視と定期的な施設設備の点検を実施し、設備の不具合及び故障箇所の早期発見と速やかな修理・復旧に努めた。

また、年間を通じて施設敷地内の除草や花木の手入れ等を実施し、環境の整備・管理に努めた。

## ○修繕等

施設の老朽化に伴い、ガスヒートポンプエアコンの室外機の部品（スタータ）の交換修理、男子浴室換気扇の交換修理を実施した。

また、施設の簡易な補修や修理等は、職員が手がけるなど経費の節減に努めた。

## ②流山市地域福祉センター（流山市ケアセンター）の管理運営

### ○開館日・利用時間

＜開館日＞ 月曜日から金曜日（祝日・年末年始（12月29日～1月3日）は除く）

ただし、高齢者及び身体障害者デイサービスセンターについては土曜日と祝日、南部地域包括支援センターについては土曜日午前中も開設した。

＜利用時間＞ 午前9時～午後5時

流山市地域福祉センターは、市民の地域福祉を推進するための拠点として、各種福祉団体の研修やボランティア等の養成、あるいは、福祉関係者の人材育成等の場の提供として、4階の研修室の管理を行っている。

管理にあたり、利用団体の希望に配慮しながら土曜日や夜間の貸出し等についても柔軟に対応しながら、市民の地域福祉推進と向上に努めた。

また、併設されている高齢者デイサービスセンターや身体障害者デイサービスセンターでは、利用者や家族のニーズを捉えながら、安心して利用できる施設づくりに努めた。

### ○利用件数・人数

| 場所    | 利用可能<br>日数 | 午前  |       | 午後  |       | 夜間 |    | 件数<br>合計 | 利用者<br>合計 |
|-------|------------|-----|-------|-----|-------|----|----|----------|-----------|
|       |            | 件数  | 人数    | 件数  | 人数    | 件数 | 人数 |          |           |
| 第1研修室 | 245        | 165 | 1,972 | 156 | 2,010 | 4  | 42 | 325      | 4,024     |
| 第2研修室 | 245        | 130 | 1,505 | 128 | 1,738 | 1  | 15 | 259      | 3,258     |
| 第3研修室 | 245        | 159 | 1,700 | 148 | 1,455 | 0  | 0  | 307      | 3,155     |
| 第4研修室 | 245        | 105 | 372   | 96  | 348   | 0  | 0  | 201      | 720       |
| 第5研修室 | 245        | 132 | 782   | 137 | 978   | 0  | 0  | 269      | 1,760     |
| 計     | 1,225      | 691 | 6,331 | 665 | 6,529 | 5  | 57 | 1,361    | 12,917    |

### ○施設の機能を生かした事業等

高齢者デイサービスセンター、身体障害者デイサービスセンター、南部地域包括支援センター、ボランティアセンター、ホームヘルプステーション等を設置・運営し、これらの市内事業関係者の研修や会議等を実施した。

## ○自主事業

主な自主事業として、ボランティア養成講座の開催や車イス、点字器などの福祉機器の貸し出しを行った。

### ア 施設東側法面花壇及び西側駐車場花壇の整備・植栽

職員やケアセンター近隣にお住まいの住民の協力を得て、土留めや除草等花壇を整備し、ツツジやサツキ、ラベンダーや東日本大震災15代目ど根性ひまわりの苗等の植栽やその後の水遣り等、施設周りの美観向上及び地域住民とのコミュニケーションに努めた。

### イ 福祉機器等の貸出件数

◇点字器、アイマスク、白杖、高齢者疑似体験セット、ワイヤレスマイクセット（ハンド・ピン）、ライト等（11頁参照）

◇車いす

| 期間   | 通年         |
|------|------------|
| 貸出台数 | 381台（426件） |

### ウ 心配ごと相談所の開設（14頁参照）

### エ 成年後見制度相談所の開設（15頁参照）

### オ 各種ボランティア講座の開催（8～10頁参照）

## ○各設備の維持管理

各施設、設備の保守点検等については、関係法令及び各種ガイドラインに則して計画的に実施し、施設利用者の利便性・安全性の確保に努めた。

また、施設敷地内の樹木の剪定及び除草等を定期的の実施した他、花壇に苗等を植栽し、景観に配慮した施設の維持管理に努めた。

## ○修繕等

施設の老朽化に伴い、4階研修室のスライディングウォール修繕、3階・4階多機能トイレフラッシュバルブ用部材交換修繕、4階給湯室の換気扇交換修繕、3階女子トイレ・1階事務室ドアクローザーの交換修繕等を行った。

また、軽易な修繕は職員が行い、経費の節減に努めた。

## (17)基金の運営

### ①災害対策基金

災害対策基本法に規定する災害の発生時に備えるための資金を整理・設置し、災害発生時に備えて必要な資金の迅速かつ必要に応じた対応を可能にする目的として設置し、昨今の大震災の多発、大規模自然災害の状況などを勘案し有事に備えて、寄付金や事業利益を元に資金造成及び管理を行っている。資金確保のため、基金から生ずる利息の確保に努めた。

### ②施設管理修繕基金

本会が管理する地域福祉センターや流山福祉会館、流山こまぎ園等、施設の経年劣化に伴う修繕費や施設改修費等の必要な資金を確保する目的として設置し、寄付金や事業利益を元に資金造成及び管理を行っている。修繕等費用の確保のため、基金から生ずる利息の確保に努めた。

### ③財政調整積立基金

年度間の財源調整を行い本会の財政の健全性の確保を目的として設置し、寄付金や事業利益を基に資金造成及び管理を行っている。各事業の実施のため本基金の取り崩し及び基金から生ずる利息の確保に努めた。

令和5年度は基金は取り崩さず、前期の利益金11,253,621円を積み立てた。

## (18)就労支援

### ○指定障害者福祉サービス事業所（就労継続支援B型）流山こまぎ園

障害のある人の働く場として、生産活動や社会参加活動等の機会を提供し、就労のための知識・能力向上のため必要な訓練を行った。

昨年度に引き続き4月から東葛の森特別支援学校高等部の卒業生が利用を開始し、当初利用者は12人となった。その後、利用者2名がグループホームへの入所等の理由により退所し年度末は11名となった。

買物かご洗浄の受託事業は、新たな受注先を開拓し、収入の確保を図ることができ、前年度より収入増となり、年間を通して経費節減に努めたことで、利用者工賃は平均月額も増額支給となった。

施設外作業の菜園活動(畑作業等)は、猛暑の影響により野菜の収穫量の状況により作業日数が少なくなり、収益が減少したが、アパート清掃は例年どおり作業ができた。

さらに、社会福祉協議会が設置運営する事業所という特性を踏まえ、障害の有無にかかわらず相互に尊重し合い、共生できる地域社会づくり

に向けて、八木北地区社会福祉協議会との連携・協働による共催事業の実施や収穫した野菜の販売、芋ほり交流会等を通して、地域住民の方の理解を深めるための地域交流を促進した。

このように、当事業所の効果的な運営を確保するとともに、利用者の人権や尊厳を尊重しながら、自立支援と社会参加の促進を図り、就労継続支援事業の推進に努めた。

#### ○業務内容

| 項目     | 内容                                 |
|--------|------------------------------------|
| 生産活動   | 買物かごの洗浄作業、施設外作業(葉物野菜計量作業等、アパート清掃等) |
| 文化教養活動 | 盆踊り、作品作り、流山市障害者週間展示参加等             |
| 健康指導   | 健康診断の実施、インフルエンザワクチン接種料の助成          |

#### ○利用状況

|        |        |
|--------|--------|
| 年間開所日数 | 216日   |
| 利用実人員  | 11人    |
| 利用延べ人数 | 2,659人 |

#### ○作業実績

|          |             |            |
|----------|-------------|------------|
| 買物かご洗浄作業 | 総数          | 1,012,431個 |
|          | 1日当たり平均洗浄個数 | 4,687個     |
| 農福連携作業   | 回数          | 18回        |
|          | 総作業時間       | 45時間       |
| アパート共有清掃 | 回数          | 12回        |

#### ○各設備の維持管理

各設備の保守点検等は、関係法令及び各ガイドラインを遵守し、計画的に実施した。

また、年間を通じて施設敷地内の除草や花木の手入れ等を実施し、環境整備に努めた。

#### ○感染症対策等

ガイドラインに沿った感染症予防対策を実施した。

## 2 公益事業

### (1)介護保険

#### ①居宅介護支援

要支援者及び要介護者が適切な保健、医療サービス及び福祉サービスを総合的かつ効率的に受けられるよう配慮し、関係市町村、地域の保健・医療サービス及び福祉サービス事業者等と連携を図りつつ、総合的なケアマネジメントに努めた。

#### ○居宅介護支援延べ実施件数

| 要介護1   | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 合計     |
|--------|------|------|------|------|--------|
| 1,056件 | 779件 | 402件 | 256件 | 229件 | 2,722件 |

#### ○介護予防居宅介護支援実施延べ件数

| 要支援1 | 要支援2 | 総合事業 | 合計   |
|------|------|------|------|
| 75※件 | 102件 | 115件 | 292件 |

関連で輪島市の方1名（支援1）を11月より支援。上記件数に含む。

#### ②介護認定訪問調査受託事業

流山市から介護認定訪問調査業務を受託し、介護保険法に基づく要介護認定申請者に対して、関係法令を遵守し、公正中立な立場で介護認定調査を実施した。

年間実施件数 1,967件

#### ③流山市南部地域包括支援センター受託運営事業

##### ア 総合相談支援業務

担当地域に住む高齢者に関する様々な相談をすべて受け止め、適切な機関・制度・サービスにつなぎ、継続的にフォローするとともに、必要に応じて継続支援している。多種多様なケース対応のため、日頃より関係機関との連携を密にしている。

#### ○相談形態別延べ件数

|               |        |
|---------------|--------|
| 電話            | 3,092件 |
| 来所            | 603件   |
| 訪問            | 961件   |
| その他（メール・FAX等） | 90件    |
| 合計            | 4,746件 |

○相談内容別延べ件数

|            |              |
|------------|--------------|
| 介護・日常生活    | 4, 2 2 5 件   |
| 認知症        | 1, 1 9 9 件   |
| サービス利用     | 2, 7 6 1 件   |
| 介護予防       | 6 2 件        |
| 医療         | 1, 4 0 6 件   |
| 経済問題       | 1 0 7 件      |
| 苦情相談       | 2 1 件        |
| 虐待防止・対応    | 9 4 件        |
| 成年後見制度等    | 1 2 3 件      |
| 消費者被害防止・対応 | 2 件          |
| DV防止・対応    | 1 件          |
| その他        | 1 1 件        |
| コロナ関連      | 2 件          |
| 合計         | 1 0, 0 1 4 件 |

○処遇困難実件数

|            |       |
|------------|-------|
| 8 0 5 0 問題 | 5 件   |
| ダブルケア      | 8 件   |
| ヤングケアラー    | 1 件   |
| 介護離職       | 0 件   |
| 貧困世帯       | 3 件   |
| 独居認知症      | 4 4 件 |
| 認認世帯       | 7 件   |
| 若年性認知症     | 0 件   |
| 家族が精神疾患    | 5 件   |

○コミュニティケア会議

「気軽に声をかけあえる関係づくり」を実施。

参加者が積極的に会議を作る基盤が構築された。

| 回数         | 期日         | 場所     | 出席者数 |
|------------|------------|--------|------|
| 南部地域北部地区会議 | 令和6年 8月 5日 | ケアセンター | 41人  |
| 流山小学校区会議   | 8月19日      |        | 47人  |
| 鰯ヶ崎小学校区会議  | 8月26日      |        | 34人  |
| 南流山小学校区会議  | 8月28日      |        | 38人  |

イ 権利擁護業務

消費生活センターや相談の聞き取り等で得た各種情報の周知活動を地域の集いの場で実施した。

高齢者虐待への取り組みとして、介護保険事業所に高齢者虐待（権利擁護）について研修を実施した。

○高齢者の権利擁護

| 内容       | 件数                      |
|----------|-------------------------|
| 成年後見制度相談 | 27件（うち申立て8件）（うち市長申立て4件） |
| 虐待通報     | 受理7件（うち虐待ありと判断4件）       |

○認知症高齢者支援

| 内容               | 開催回数 | 参加者延べ人数 |
|------------------|------|---------|
| 介護者のつどい          | 6回   | 89人     |
| 認知症サポーター養成講座     | 5回   | 509人    |
| ＜内訳＞             |      |         |
| 広く地域住民（ケアセンターにて） | 1回   | 21人     |
| イトーヨーカ堂流山スタッフ    | 1回   | 14人     |
| 南流山中学校2年生        | 1回   | 300人    |
| 小林ヨガ教室           | 1回   | 11人     |
| 南流山小学校4年生        | 1回   | 163人    |

認知症サポーター養成講座では、キャラバンメイト（講師）のボランティア2名と協働で実施した。

## ウ 介護予防ケアマネジメント業務

介護保険の基本理念に基づき「自立支援」を目的とし、生活上のさまざまな課題を抱える高齢者に対して適切な支援を行うことにより、要支援・要介護の予防やその重症化の予防、改善を図り、早い段階から高齢者ができる限り自立した生活を送れるように支援した。

### ○介護保険認定者区分別者延べ人数

|     | 更新   | 新規   | 区分変更 | 合計   |
|-----|------|------|------|------|
| 要支援 | 105人 | 242人 | 14人  | 361人 |
| 非該当 | 0人   | 3人   | 0人   | 3人   |
| 合計  | 105人 | 245人 | 14人  | 364人 |

### ○介護予防・ケアマネジメント実施延べ件数

|    |        |
|----|--------|
| 包括 | 1,813件 |
| 委託 | 1,002件 |
| 合計 | 2,815件 |

## エ 介護予防の普及・啓発

### ○一般介護予防事業

南流山センターと協働で自分の居場所作りを実施

| 事業名                              | 参加者延べ人数 |
|----------------------------------|---------|
| セツお婆さんのふくろうのストラップづくり             | 38人     |
| 南流山センター祭り バザー 赤い羽根募金             | 600人    |
| 南流山センター祭り セツお婆さんの小物販売            | 20人     |
| ブルーローズ新春コンサート 絵画等展示会             | 110人    |
| 平和台幼稚園 クリスマス会                    | 200人    |
| 鰯ヶ崎小学校にて<br>セツお婆さんが手芸部の児童へふくろう作り | 33人     |
| 川柳かるた 授賞式及び展示会                   | 70人     |

オ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

| 主な業務              | 件数等        | 内 容                                                               |
|-------------------|------------|-------------------------------------------------------------------|
| 介護支援専門員への<br>個別支援 | 202件       | 虐待、成年後見、日常生活自立支援制度、<br>認知症、精神障害等の家族支援                             |
| 南部地域ケアマネ<br>交流会   | 3回<br>108人 | ・日常生活自立支援制度<br>・成年後見制度について<br>・自立支援型地域ケア会議<br>・民生委員との連携（生活保護制度含む） |
| 地域個別ケア会議          | 4回         | ・キーパーソン不在、本人、子、孫、各々に支援<br>が必要なケース<br>・独居認知症 キーパーソン不在、本人契約困難       |
| 自立支援型地域ケア         | 1回         | ・生活に自信をなくしてしまった方に対する働き<br>かけ                                      |

カ その他

- 流山南高等学校の吹奏楽部・合唱部・司会（ボランティア）、地域のピアノ講師の方、音楽療法の方にご協力いただいてチャリティーコンサートを実施した。
- 流山南高等学校の学生に、新春コンサートにおけるデイサービスの利用者の車いすの誘導、見守りボランティアに従事していただいた。

### 3 収益事業

#### (1) 自動販売機設置

自己財源を確保するため、売上金の一部が本会の福祉活動の財源に活用され住民に還元することができる社会貢献型自動販売機の設置に取り組んでいる。

市内の公共施設等にご協力をいただき、令和7年3月末現在で17か所、19台の社会貢献型自動販売機を置かせていただいている。（コミュニティプラザとキッコーマンアリーナ、地域福祉センターについては、災害発生時には本体に残っている飲料が無償で提供される災害ベンダー機能付き。）

##### ○ 自動販売機設置状況

| 場所               |        | 災害ベンダー機能 | 台数  |
|------------------|--------|----------|-----|
| 江戸川台福祉会館         |        |          | 1台  |
| 思井福祉会館           |        |          | 1台  |
| 西深井福祉会館          |        |          | 1台  |
| 東深井福祉会館          |        |          | 1台  |
| 平和台福祉会館          |        |          | 1台  |
| 南流山福祉会館          |        |          | 1台  |
| 向小金福祉会館          |        |          | 1台  |
| 名都借福祉会館          |        |          | 1台  |
| キッコーマンアリーナ       |        | ○        | 2台  |
| コミュニティプラザ        |        | ○        | 1台  |
| 北部公民館            |        |          | 1台  |
| 森の図書館            |        |          | 1台  |
| クリーンセンター         | リサイクル館 |          | 1台  |
|                  | プラザ館   |          | 1台  |
|                  | ごみ焼却施設 |          | 1台  |
| 地域福祉センター（ケアセンター） |        | ○（4階）    | 2台  |
| 流山こまぎ園           |        |          | 1台  |
| 合 計              |        |          | 19台 |